SHARP®

取扱説明書

ネットワークアダプター

形名 VR-NP1（ブイ アール エヌ ピー）

確認する
概要
接続する
基本操作
設定する
再生する
こんなときは

お買いあげいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

- ご使用の前に、「安全にお使いいただくために」（**5**ページ）を必ずお読みください。
- この取扱説明書は、いつでも見ることができる所に必ず保存してください。
- 取扱説明書では、「ネットワークアダプター　VR-NP1」を「本機」と表現しています。
- 取扱説明書に掲載しているイラストは説明のため簡略化していますので、実際のものとは多少異なる場合があります。

もくじ

はじめに
本機をお使いになる前に知っていただきたいことや操作のための準備について説明しています。

確認する

付属品 4
安全にお使いいただくために......お使いになる前に、必ずお読みください。....5
使用上のご注意....................9
各部のなまえとおもな機能....................12
　本機前面....................12
　本機背面....................12
　リモコンの電池の入れかた....................12
　リモコン....................13

概要

こんなことができます 14
　ホームネットワークを楽しめます！....................14
　YouTube も楽しめます！....................14

接続と設定
本機とテレビや外部機器との接続方法、ご使用になるための設定などについて説明しています。

接続する

テレビと接続する....................16
AC アダプターを接続する 16
本機と Wi-Fi コネクト機能内蔵 BD レコーダー（BD-W2000 など）を無線で接続する....................17
本機と外部機器（他の BD レコーダー）を無線で接続する 17
本機と外部機器（BD レコーダー）を有線で接続する....................17
本機とルーターを無線で接続する....................18
本機とルーターを有線で接続する....................19

基本操作

電源を入れる / 切る 20
ホーム画面の使いかた 21
　ホーム画面のあらまし....................21
　ホーム画面の操作方法....................22

設定する

ネットワークの設定をする....................23
　有線 LAN 設定（簡単）を行う 23
　有線 LAN 設定を行う....................24
　無線 LAN 設定の前に....................26
　無線 LAN 設定（簡単）を行う 28
　無線 LAN 設定を行う....................28

使ってみよう

動画や静止画の再生方法など、本機の使いかたについて説明しています。

再生する

ホームネットワークを呼び出すには....30
ホームネットワーク機能とは....30
必要な準備は....30
ホームネットワーク上のファイルを再生する....30
タイトルリストについて....31
動画の再生操作....32
タイトルの頭出しをする....33
早送りする（プログレスバーの移動）....33
早戻しする（プログレスバーの移動）....33
静止画にする（静止画再生）....34
少し先に飛ぶには（30 秒送り）....34
少し前に戻すには（10 秒戻し）....34
音声を切り換えるには....34
字幕を切り換えるには....34
動画の各種設定....35
設定の操作方法....35
各設定項目について....35
静止画の再生操作....36
静止画を再生する....36
スライドショーで再生する....37
スライドショーのスピードを設定する / 繰り返し再生を設定する / ガイド表示を設定する....37
YouTube にアクセスする....38
再生操作に使う画面表示ボタン....38
各種設定をする....39
各種設定の操作方法....39
各設定項目について....40

付録

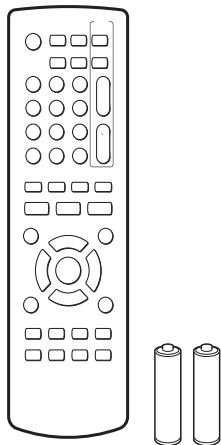
こんなときは

ソフトウェアの更新をするときは....41
USB メモリーで更新する....41
インターネットで更新する....42
故障かな？と思ったら....43
よくあるお問い合わせ....46
保証とアフターサービス....47
お客様ご相談窓口のご案内....48
仕様....49
登録商標....50
用語の解説....50

付属品

付属品

・箱を開けて、本機とつぎの付属品がそろっているか確認してください。

リモコン× 1 個、単 3 形乾電池× 2 個

使いかたは **12** ～ **13** ページ

・ 電池を交換する際は、アルカリ乾電池のご使用をおすすめします。

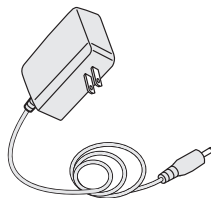
取扱説明書※

※ 当商品は日本国内向けであり、日本語以外の説明書はございません。
This model is designed exclusively for Japan, with manual in Japanese only.

保証書

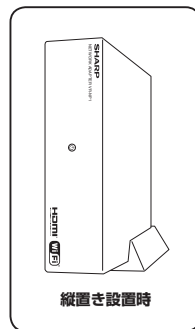
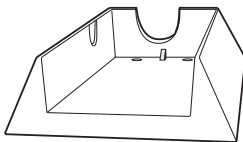
本機の保証書は、本書の裏表紙に記載しています。

AC アダプター× 1 個

注意：
付属の AC アダプターは本機専用です。
他の機器に使用しないでください。

使いかたは **16** ページ

スタンド× 1 台

・ スタンドは、本機を縦置きにご利用になるときに使います。

縦置き設置時

市販の USB メモリーについて

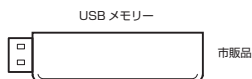
• USB メモリーを使ってソフトウェアを更新する（41 ページ）

市販の USB メモリーが必要です。

USB2.0（128MB 以上）をご購入ください。

本機は、すべての USB メモリーでの動作を保証するものではありません。

USB メモリー

市販品

安全にお使いいただくために

- 「安全にお使いいただくために」は使う前に必ず読み、正しく安全にご使用ください。
- この取扱説明書には、安全にお使いいただくためにいろいろな表示をしています。その表示を無視して誤った取り扱いをすることによって生じる内容を、次のように区分しています。内容をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

⚠ 警告	人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。
⚠ 注意	人がけがをしたり財産に損害を受けるおそれがある内容を示しています。

図記号の意味

気をつける必要があることを表しています。

してはいけないことを表しています。

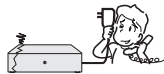
しなければならないことを表しています。

⚠ 警告

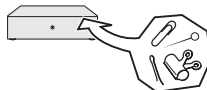
煙が出ている、変なにおいや音がするなどの異常状態のときは AC アダプターを抜く

- 異常状態のまま使用すると、火災･感電の原因となります。AC アダプターをコンセントから抜いて、販売店に修理を依頼してください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。

プラグを抜く

- 本機を落としたり、キャビネットを破損した場合は、機器本体の電源を切り、AC アダプターをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

プラグを抜く

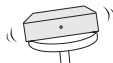
内部に物や水などを入れない

- 本機の開口部（通風孔など）から内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落とし込んだりしないでください。火災・感電の原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。

禁止

- 異物や水が本機の内部に入った場合は、AC アダプターをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

プラグを抜く

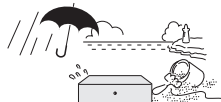
不安定な場所に置かない

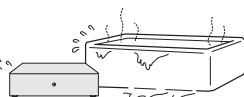
- ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。

禁止

本機の上には花びん、水などの入った容器を置かない

- 水がこぼれたり中に入った場合、火災・感電の原因となります。

水ぬれ禁止

- 水を入れたり、ぬらしたりしないでください。火災・感電の原因となります。雨天、降雪中、海岸、水辺での使用は特にご注意ください。

水ぬれ禁止

- 風呂、シャワー室では使用しないでください。火災・感電の原因となります。

風呂、シャワー室での使用禁止

表示された電源電圧で使用する

- 表示された電源電圧（交流 100 ボルト）以外で使用すると、火災・感電の原因となります。

100V 使用

次ページへつづく ▶▶▶

⚠ 警告

キャビネットは絶対に開けない

・感電の原因となります。内部の点検・調整・修理は販売店にご依頼ください。

分解禁止

・本機を分解したり改造したりしないでください。発熱・発火・感電・けがの原因となります。

分解禁止

禁止

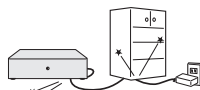
コードを破損するようなことはしない

・コードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したりしないでください。コードが破損して火災・感電の原因となります。

禁止

・コードが傷んだら（芯線の露出、断線など）販売店に交換をご依頼ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

交換を依頼する

・コードの上に重いものをのせたり、コードが本機の下敷きにならないようにしてください。コードに傷がついて、火災・感電の原因となります。コードの上を敷物などで覆うことにより、それに気付かず、重い物をのせてしまうことがあります。

禁止

AC アダプターの刃および刃の付近にほこりや金属物が付着している場合は乾いた布で取り除く

・そのままで使用すると火災・感電の原因となります。

ほこりを取る

AC アダプターは風通しの悪い狭い場所に設置しない

・過熱し、火災や破損の原因になることがあります。AC アダプターは容易に抜き差し可能な電源コンセントに差し込んでください。

注意

無線 LAN 機能は病院内で使用しない

・医療機器の誤動作の原因となることがあります。

禁止

無線 LAN を使用するときは心臓ペースメーカーの装着部位から 22cm 以上離して使用する

・電波によりペースメーカーの動作に影響を与える恐れがあります。

距離に注意する

雷が鳴り出したら AC アダプターには触れない

・感電の原因となります。

接触禁止

⚠ 注意

AC アダプターを抜くときはコードを引っ張らない

・コードが傷つき、火災･感電の原因となることがあります。必ず AC アダプターを持って抜いてください。

禁止

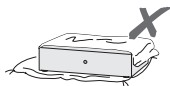
ぬれた手で AC アダプターを抜き差ししない

・感電の原因となることがあります。

ぬれ手禁止

⚠注意

本機の通風孔をふさがない

- 通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。次のような使いかたはしないでください。
  - 本機を押し入れ、本箱など風通しの悪い所に押し込む。
  - テーブルクロスを掛けたり、じゅうたんや、布団の上に置く。

禁止

重いものを置かない

- 本機に乗らないでください。倒れたり、こわれたりして、けがの原因となることがあります。特に、小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。

禁止

- 本機の上に重い物を置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下して、けがの原因となることがあります。

禁止

油煙、湯気、湿気、ほこりなどが多い場所に置かない

- 調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気が当たるような場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。

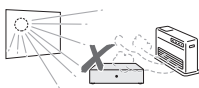
禁止

冷気が直接吹き付ける所や極端に寒い所には置かない

- つゆがつき、漏電、焼損、故障や事故の原因となることがあります。

注意

直射日光の当たる場所や温度の高い場所に置かない

- 内部の温度が上がり、火災・感電の原因となることがあります。

禁止

コードを熱器具に近づけない

- コードの被覆が溶けて、火災・感電の原因となることがあります。

禁止

移動させるときは必ず接続コードを外す

- 移動させる場合は電源を切り、必ずACアダプターをコンセントから抜き、機器間の接続コードなど外部の接続コードを外したことを確認の上、行なってください。接続したまま持ち運ぶとコードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

プラグを抜く

- 移動させるときは、落としたり、衝撃を与えたりしないでください。けがや故障の原因となることがあります。

禁止

お手入れのときはACアダプターを抜く

- 安全のためACアダプターをコンセントから抜いて行なってください。感電の原因となることがあります。

プラグを抜く

テレビ、オーディオ機器などに接続するときは、本機のACアダプターをコンセントから抜く

- 電源を入れたまま接続すると、感電やけがの原因となることがあります。

プラグを抜く

ACアダプターはコンセントに根元まで確実に差し込む

- 差し込みが不完全なときは、発熱したり、ほこりが付着して火災の原因となることがあります。
- 金属の部分にふれると感電の原因となることがあります。

確実に差し込む

次ページへつづく ▶▶▶

⚠注意

ACアダプターを根元まで差し込んでもゆるみがあるときはコンセントに接続しない

・発熱して火災の原因となることがあります。販売店や電気工事店にコンセントの交換を依頼してください。

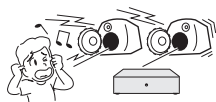
禁止

旅行などで長時間ご使用にならないときはACアダプターを抜く

・安全のため必ずACアダプターをコンセントから抜いてください。火災の原因となることがあります。

プラグを抜く

電源を入れる前にはテレビやアンプの音量を最小にする

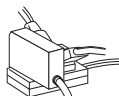
・突然大きな音が出て聴力障害などの原因となることがあります。

音量を小さく

3年に一度くらいは本機内部の清掃を販売店に依頼する

・本機の内部にほこりがたまったまま、長い間掃除をしないと火災や故障の原因となることがあります。特に、湿気の多くなる梅雨期の前に行なうと、より効果的です。なお、内部掃除費用については、販売店などにご相談ください。

注意

タコ足配線をしない

・感電・火災の原因となることがあります。

禁止

電池についての安全上のご注意

液もれ・破裂・発熱による大けがや失明を避けるため、下記の注意事項を必ずお守りください。

電池は幼児の手の届く所に置かない

・電池は飲み込むと、窒息の原因や胃などに止まると大変危険です。飲み込んだ恐れがあるときは、ただちに医師と相談してください。

禁止

電池の液が漏れたときは素手でさわらない

・電池の液が目に入ったときは、失明の恐れがありますので、こすらずにすぐにきれいな水で洗ったあと、ただちに医師の治療を受けてください。

・皮膚や衣類に付着した場合は皮膚に障害を起こす恐れがありますので、すぐにきれいな水で洗い流してください。皮膚の炎症など障害の症状があるときは、医師に相談してください。

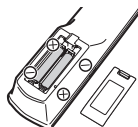
禁止

電池は火や水の中に投入したり、加熱・分解・改造・ショートしない。乾電池は充電しない

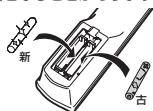
・電池の破れつ・液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

禁止

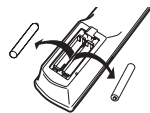
電池はプラス⊕とマイナス⊖の向きに注意し、機器の表示どおり正しく入れる

・間違えると電池の破れつ・液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

表示どおりに入れる

指定以外の電池を使わない。新しい電池と古い電池または種類の違う電池を混ぜて使わない

・電池の破れつ・液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

禁止

電池を使い切ったときや、長時間使わないときは、電池を取り出す

・電池を入れたままにしておくと、過放電により液がもれ故障、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

電池を取り出す

重要

・お客様または第三者がこの製品の使用誤り、使用中に生じた故障、その他の不具合またはこの製品の使用によって受けられた損害については、法令上賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

使用上のご注意

重要　必ずお読みください

■ 保証について…………………　本機を分解しますと、保証が無効になります。

免責事項

・お客様または第三者がこの製品の使用誤り、使用中に生じた故障、その他の不具合またはこの製品の使用によって受けられた損害については、法令上賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

設置時のお願い

ほこりや煙を避けてください

・不安定な場所や振動の多い場所やほこり・タバコの煙の多い場所には置かないでください。故障や事故の原因になります。

横置きに設置するときは水平に置いてください

・逆さまにしたり、不安定な場所や振動の多い場所などに設置したときは故障の原因となります。

縦置きに設置するときは付属のスタンドをご使用ください

・必ず付属の縦置きスタンドに取り付けてください。

本機の上には物を乗せないでください

・本機の上に十分なスペースがとれる場所に、設置してください。

・本機の上に、物を置かないでください。画面にノイズが出たり、キャビネットに傷がつく、キャビネットが変形するなど故障の原因となります。

接続機器について

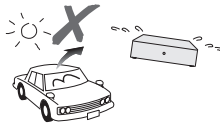
・本機に接続して使用する機器の取扱説明書に記載されている「使用上のご注意」もよくご覧ください。

取扱いはていねいに

・落下させたり、強い衝撃や振動を与えたりしないでください。故障の原因となります。持ち運びや移動の際にもご注意ください。

使用時のお願い

高温の場所で使用しないでください

・窓を閉めきった自動車の中など異常に温度が高くなる場所に放置すると、キャビネットが変形したり、故障の原因となることがあります。本機の周囲が高温状態にならないよう十分ご注意ください。

・発熱する機器の上には本機を置かないでください。

・直射日光が当たる場所や熱器具の近くに置かないでください。キャビネットや部品に悪い影響を与えますのでご注意ください。

電源が入っているときは次の点にご注意ください

・AC アダプターをコンセントから抜かない
・本機を設置してある場所のブレーカーを落とさない
・本機を移動させない

故障の原因となります。

残像現象（画像の焼きつき）のご注意

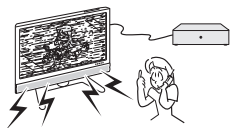
・静止画をテレビ画面に表示したまま長時間放置しないでください。画面に残像現象（画像の焼きつき）を起こす場合があります。特にプロジェクションテレビでは残像現象（画像の焼きつき）が起こりやすいのでご注意ください。

次ページへつづく ▶▶▶

使用上のご注意

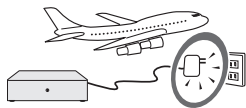
使用温度について
・室温が 5℃～ 35℃の状態でご使用ください。室温の温度変化は、1 時間あたりの温度変化を 10℃以内に保つことをおすすめします。
・湿度の高いところでは使用しない
・温度差の激しいところでは使用しない

磁気や電磁波妨害について
・本機に磁石、電気時計、磁石を使用した機器やおもちゃなど磁気を持っているものを近づけないでください。
・本機の近くで、携帯電話などの電子機器を使わないでください。

磁気の影響を受けたり、電磁波妨害などにより、再生時に映像が乱れたり、雑音が発生することがあります。
また、画面の色が乱れたり、ゆれたりすることがあります。

国外では使用できません
・本機が使用できるのは日本国内だけです。外国では電源電圧が異なりますので使用できません。

This product is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.

長時間ご使用にならないときは

節電について
・使い終わった後は電源を切り，節電に心掛けましょう。また旅行などで長期間ご使用にならないときは、安全のため AC アダプターをコンセントから抜いておきましょう。

長期間ご使用にならないとき
・長期間使用しないと機能に支障をきたす場合がありますので、ときどき電源を入れて作動させてください。

お手入れについて

キャビネットのお手入れについて
・キャビネットの表面はプラスチックが多く使われています。ベンジン、シンナーなどでふいたりしますと変質したり、塗料がはげることがありますので避けてください。

・殺虫剤など揮発性のものをかけたりしないでください。また、ゴムやビニール製品・合成皮革などを長時間接触させたままにしないでください。塗料がはげるなどの原因となります。
・ステッカーやテープなどを貼らないでください。キャビネットの変色や傷の原因となることがあります。
・キャビネットの汚れは柔らかい布（綿、ネル等）で軽くふき取ってください。化学ぞうきん（シートタイプのウェット、ドライのものを含む）を使用されますと、本体キャビネットの成分が変質したり、ひび割れなどの原因となる場合があります。汚れがひどいときは水でうすめた中性洗剤にひたした布をよく絞ってふき取り、乾いた布でからぶきしてください。
強力な洗剤を使用した場合、変色、変質、塗料がはげる場合があります。目立たない場所で試してから、お手入れすることをおすすめします。

本機の取り扱いに関するご注意とお知らせ

本機の電源について
・AC アダプターをコンセントに差し込んだ直後や、停電からの復帰後は、電源を「入」にしても、システム調整のため数十秒程度は動作しない場合があります。

キャビネットについて
・本機をご使用中、使用環境によっては本体（キャビネット）の温度が若干高くなりますが故障ではありません。

無線 LAN 使用時のご注意

- 本機を無線で LAN に接続するには、本機に内蔵の無線 LAN アダプターと無線 LAN 対応のブロードバンドルーター（市販品）とで通信を行います。

無線 LAN を使用する場合は、次の点にご注意ください

- 本機では、以下の機器、または無線局と同じ周波数帯を使用しますので、近くで使用しないでください。
  電波の干渉が発生する可能性があるので、通信ができなくなったり、通信速度が下がったりする場合があります。
  - ○ ペースメーカー、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器
  - ○ 工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）
  - ○ 特定小電力無線局（免許を要しない無線局）
- 本機を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局や、特定小電力無線局が運営されていないことを確認してください。
- 万一、本機から移動体識別用構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、すみやかに構内無線局から離す、または無線ＬＡＮ機能を停止したうえで、お客様相談センターにご連絡いただき、混信回避のための処置等（例えば、パーティションの設置など）についてご相談ください。
- その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など、何かお困りのことが起きたときは、お客様相談センターへお問い合わせください。
  シャープお客様相談センター（→ 48 ページ）
- 携帯電話、PHS、ラジオの近くではできるだけ使用しないでください。
  携帯電話、PHS、ラジオなどは、無線 LAN とは異なる電波の周波数帯を使用していますので、これらの機器を近くで使用しても、無線 LAN の通信およびこれらの機器の通信には影響しません。
  ただし、これらの機器を無線 LAN 製品に近づけた場合は、無線 LAN 製品が発する電磁波の影響によって、音声や映像にノイズが発生する場合があります。
- 間に鉄筋や金属、コンクリートがあると通信できません。
  本機で使用している電波は、一般の住宅で使用されている木材やガラスなどは通過しますが、鉄筋、金属、コンクリートなどが使用されている場合、電波は通過しません。それらが部屋の壁やフロア間に使用されている場合は、通信ができません。
- 5.2GHz/5.3GHz 帯の電波を使って、屋外で通信をしないでください。
  法令により、5.2GHz/5.3GHz 帯無線機器を屋外で使用することは禁止されています。
- 日本国内でのみ使用できます。
- 利用権限のない無線ネットワークには接続しないでください。
  無線ネットワーク環境の自動検索時に利用する権限のない無線ネットワーク（SSID※）が表示されることがありますが、不正アクセスと見なされるおそれがあります。

※ 無線 LAN で特定のネットワークを識別するための名前のことです。この SSID が双方の機器で一致した場合、通信可能になります。

無線 LAN 対応ブロードバンドルーター・アクセスポイントについて

- 802.11n（2.4GHz ／ 5GHz 同時使用可) の無線 LAN 対応のブロードバンドルーター（アクセスポイント）をお選びください。5GHz でのご使用をおすすめします。また暗号化方式は「AES」にしてください。
- 無線 LAN ルーター・アクセスポイントの電源を入れ直す場合は、電源を切った後、5 秒以上待ってから電源を入れ直してください。詳しくは、お使いの製品の取扱説明書をご覧ください。

2.4 GHz 無線 LAN 表記の意味について

「2.4」　：2.4 GHz 帯を使用する無線設備を示す
「DS/OF」：変調方式 DS-SS 方式 /OFDM 方式を示す
「4」　：想定干渉距離が 40 m以下であること
「---」　：全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避可能であることを意味する

本機が対応する無線 LAN 規格について

- 本機は、下記の記号に記載された規格で採用された無線通信チャンネルに対応した製品であることを意味します。無線アクセスポイントについても、この記号がある製品でご使用いただくことをおすすめします。

IEEE802.11b/g/n
IEEE802.11a/n
J52 W52 W53 W56

タイプ	チャネル	周波数帯域
W52	36,40,44,48ch	5.2 GHz 帯 (5150-5250 MHz)
W53	52,56,60,64ch	5.3 GHz 帯 (5250-5350 MHz)
W56	100,104,108, 112,116,120, 124,128,132, 136,140ch	5.6GHz 帯 (5470-5725 MHz)

無線 LAN の性能表示等の記載について

- 本機の通信速度（300/54/11 Mbps）についての記載は、IEEE802.11 の無線 LAN 規格による理論上の最大値であり、実際のデータ転送速度（実効値）を示すものではありません。
- 実際のデータ転送速度は、周囲の環境条件（通信距離、障害物、電子レンジ等の電波環境要素、ネットワークの使用状況など）に影響します。
- [IEEE802.11n] 規格に準拠した製品のため、他社のドラフト準拠製品との通信を保証するものではありません。

機器認定について

- 内蔵の無線 LAN アダプターは、電波法に基づく技術基準適合証明を受けていますので、無線局の免許は不要です。ただし、内蔵の無線 LAN アダプターに以下の行為を行うことは、電波法で禁止されています。
  - 分解 / 改造する
  - 無線 LAN アダプターの定格銘板をはがす
  - 5.2 GHz/5.3 GHz 帯無線 LAN（W52/W53）を使って屋外で通信を行う

確認する
概要
接続する
基本操作
設定する
再生する
こんなときは

各部のなまえとおもな機能

本機前面

電源ランプ（20 ページ）

・電源「切」のときはランプが赤点灯、
電源「入」のときは緑点灯します。

リモコン受光部（下記参照）

本機背面

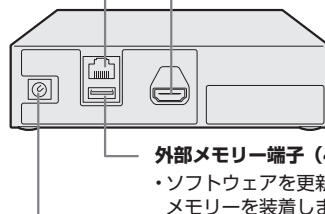
LAN 端子（17、19 ページ）

・有線 LAN 接続するときに使用します。

HDMI 出力端子（16 ページ）

・HDMI 入力端子付きテレビと
接続します。

外部メモリー端子（41 ページ）

・ソフトウェアを更新するために USB
メモリーを装着します。

AC アダプター接続部

・付属の AC アダプターと接続します。

USB メモリー使用上の注意

・ USB メモリーを取り付けたり外したりする場合は、本機の電源を必ず切ってください。

リモコンの電池の入れかた

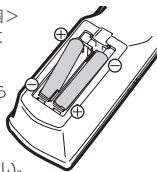
電池の入れかた

①裏ぶたを開ける

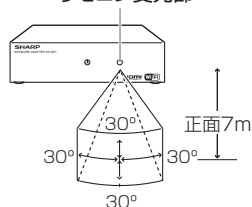
・矢印の方向に裏ぶたを開けます。

②乾電池を入れる

・付属の乾電池<単 3 形× 2 個>を収納部の⊕⊖の表示どおりに正しく入れてください。

・新しい乾電池と交換する際は、
アルカリ乾電池をご使用ください。

③裏ぶたを閉める

・カチッと音がするまで
確実に閉めてください。

リモコンの操作範囲

リモコン

・本機のリモコンで、本機とシャープ製のテレビを操作することができます。(シャープ製以外のテレビは操作できません。)
シャープ製液晶テレビのリモコン番号(リモコンコード)は「1」のみ対応しています。

⚠注意 乾電池使用上のご注意

乾電池は誤った使いかたをすると、液もれや破れつを起こすことがありますので、次の点について特にご注意ください。

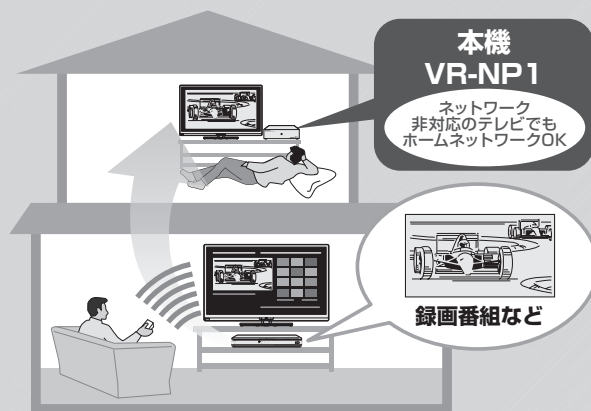
- **乾電池のプラス⊕とマイナス⊖を、表示のとおりに正しく入れてください。**
- **乾電池はショートさせたり、充電したり、分解したりしないでください。**
- **乾電池は種類によって特性が異なります。**
  種類の違う乾電池は混ぜて使用しないでください。
- **新しい乾電池と古い乾電池を混ぜて使用しないでください。**
  新しい乾電池の寿命を短くしたり、古い乾電池から液がもれるおそれがあります。
- **乾電池が使えなくなったら…**
  液がもれて故障の原因となるおそれもありますのですぐ取り出してください。また、もれた液に触れると肌が荒れることがありますので、布でふき取るなど十分注意してください。
- **不要となった乾電池を廃棄する場合は、各自治体の指示(条例)に従って処理してください。**

重要

- リモコンには衝撃を与えないでください。
- リモコンを、水に濡らしたり湿度の高いところに置いたりしないでください。
- 乾電池を入れ換えたとき、リモコンが正しく動作しないことがあります。このようなときは、乾電池をいったんリモコンから取り外し、5分以上たってから入れ直してください。
- 本機のリモコン受光部に直射日光や強い照明が当たっていると、リモコンが正しく動作しないことがあります。照明または本機の向きにご注意ください。
- 本機のリモコン受光部とリモコンの間に障害物があると動作しない場合があります。障害物を取り除いてご使用ください。
- **付属の乾電池は、保管状態により短期間で消耗することがあります。**早めに新しいアルカリ乾電池と交換してください。(寿命は通常6カ月〜1年が目安です。)
- 長期間使用しないときは、乾電池をリモコンから取り出してください。

こんなことができます

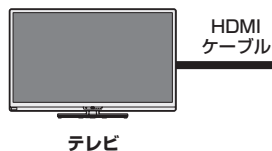
ホームネットワークを楽しめます！

本機とネットワーク機能に対応した
BDレコーダー（サーバー）を接続することで、
離れたレコーダーを操作できます。

ホームネットワークでは・・・

- 動画の再生ができます。
  ⇒ **32** ページ
- 字幕や主 / 副音声を
  切り換えることができます。
  ⇒ **34** ページ
- 写真の再生やスライドショーが
  できます。
  ⇒ **36** ページ

YouTubeも楽しめます！

- YouTube の動画が
  再生できます。
  ⇒ **38** ページ

本機とルーターを接続する

- 機器の接続後に、ネットワークの設定が必要です。⇒**23**ページ

本機とWi-Fiコネクト機能内蔵BDレコーダー（BD-W2000など）を無線で接続する

※Wi-Fiコネクト機能内蔵のシャープ製BDレコーダー（BD-W2000など）をお使いください。

接続方法は 16、17 ページ

本機と外部機器（他のBDレコーダー）を無線で接続する

接続方法は 16、17 ページ

本機と外部機器（BDレコーダー）を有線で接続する

接続方法は 16、17 ページ

接続方法は 16、18 ページ

接続方法は 16、19 ページ

確認する
概要
接続する
基本操作
設定する
再生する
こんなときは

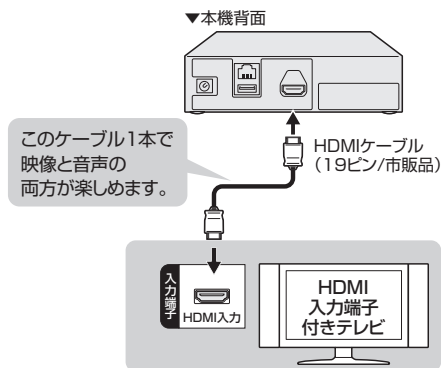
接続する

- インターネットに接続すると YouTube の動画もお楽しみいただけます。
  この場合、LAN※接続(→ **17〜19**ページ)とLANの設定(→**23〜29**ページ)が必要となります。(プロバイダとの契約も必要です。また、サービス内容の詳しい情報は、ご契約のプロバイダにお問い合わせください。)

テレビと接続する

・ 本機が接続できるテレビは、HDMI端子付きのみです。

重要

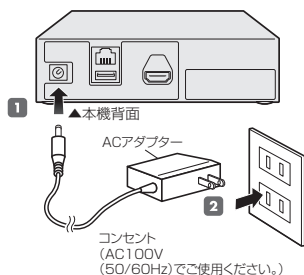
- 安全のため本機の AC アダプターとテレビの電源プラグをコンセントから抜いて、接続してください。
- コード類は、接続する端子の奥までしっかり差し込んでください。
- テレビ側の接続は、テレビに付属の取扱説明書をご覧ください。
- 電源を入れるときは、テレビの電源を入れたあとに本機の電源を入れてください。

- 「**ファミリンク機能**」を搭載したシャープ製のテレビ「アクオス」と接続すると、テレビのリモコンまたは本機に付属のリモコンで、テレビと本機の操作が行えます。
- 「**ファミリンクⅡ機能**」を搭載したシャープ製のテレビ「アクオス」と接続すると、テレビのファミリンクパネルから操作することができます。

「AQUOS純モード」について

- 「ファミリンク機能」を使用する設定をしているとき、本機のHDMI端子からは「アクオス」に最適な画質に調整された映像が出力されます。

AC アダプターを接続する

1 AC アダプターを本機に接続します

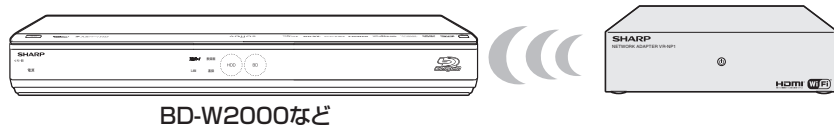
2 AC アダプターをコンセントに差し込みます

ご注意

- 本機の AC アダプターは、アンプなどの電源スイッチに連動した電源コンセントにつながないでください。アンプの電源を切ったときに、本機の設定内容が消去されてしまうことがあります。
- 本機の電源が切れているときは、本機の電源ランプ（赤色）が点灯します。AC アダプターを差し込んだときは、操作が行えるようになるまでに多少時間がかかります。電源ランプが赤点灯するまでお待ちください。

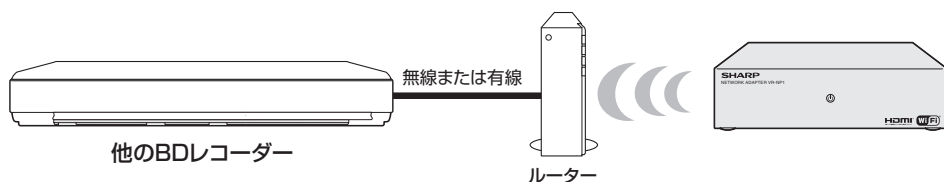
AC アダプターについて

- 必ず付属の AC アダプターを使用してください。
- AC アダプターは、熱くなることがありますが、故障ではありません。
- AC アダプターを、布でくるんだり、全体を覆ったりしないでください。故障の原因となることがあります。
- AC アダプターのカバーを外したり、改造しないでください。内部には高電圧の部分があり、感電の原因となります。

本機と Wi-Fi コネクト機能内蔵 BD レコーダー（BD-W2000 など）を **無線** で接続する

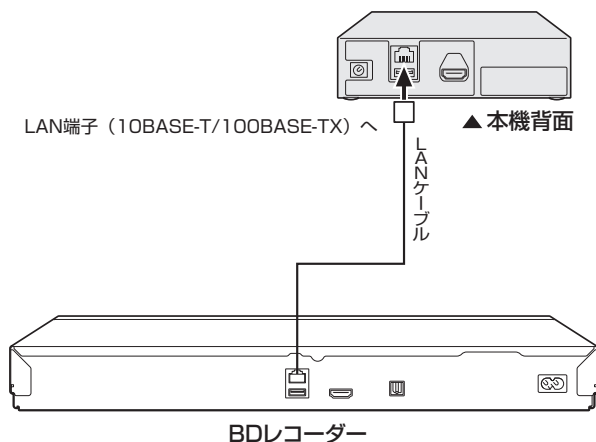
• Wi-Fi コネクト機能内蔵のシャープ製 BD レコーダー（BD-W2000 など）をお使いください。

BD-W2000など

接続後は、LAN 設定(→ **26 ～ 29** ページ)を必ず行ってください。

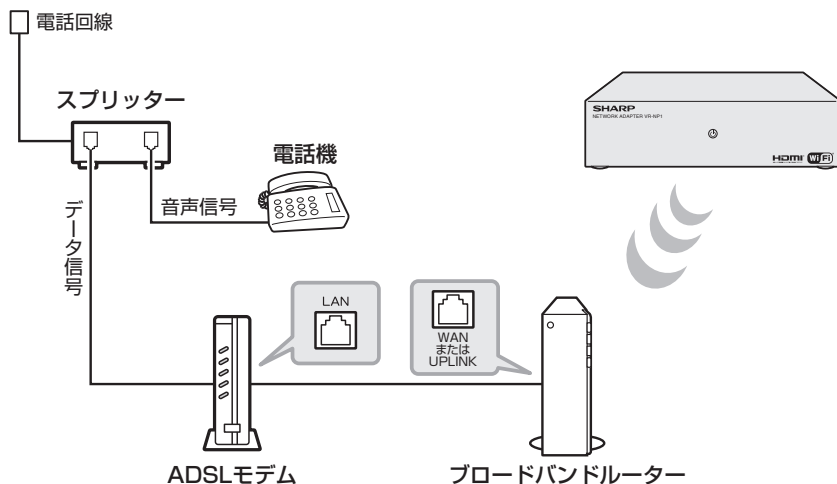
本機と外部機器（他の BD レコーダー）を **無線** で接続する

接続後は、LAN 設定(→ **26 ～ 29** ページ)を必ず行ってください。

本機と外部機器（BD レコーダー）を **有線** で接続する

接続後は、LAN 設定(→ **23 ～ 25** ページ)を必ず行ってください。

次ページへつづく ▶▶▶

本機とルーターを 無線 で接続する

（ADSL での接続の一例です）
- 回線業者やプロバイダにより、必要な機器や接続方法が異なります。
- 本機は公衆 LAN への接続には対応しておりません。通信端末認定品の市販ルーターなどを用いて LAN 接続をしてください。
- 無線 LAN のご使用には無線 LAN に対応しているブロードバンドルーターが必要です。

- ADSL など、ブロードバンドサービスの接続には専門知識が必要です。詳しくは、ADSL 事業者にお問い合わせください。

・ルーターの設定にはパソコンが必要です。

接続後は、LAN 設定(→ **26 ～ 29** ページ)を必ず行ってください。

ご注意

・ブロードバンドルーターおよびアクセスポイントは、IEEE802.11 n（2.4GHz/5GHz 同時使用可）の製品をお選びください。無線通信がより安定した IEEE802.11 n（5GHz 帯）の使用をおすすめします。
・無線 LAN はその性質上、アクセスポイントの動作性能、機器間の距離、障害物の有無、および他の無線機器による干渉など、ご使用の条件によりパフォーマンスが低下し、再生中に映像が途切れたり、再生できないことがあります。
・ブロードバンドルーターおよびアクセスポイントはインフラストラクチャモードに設定してください。本機は、アドホックモードには対応しておりません。
・ブロードバンドルーターにより、本機との無線通信ができない場合があります。

本機とルーターを 有線 で接続する

（ADSL での接続の一例です）
- 回線業者やプロバイダにより、必要な機器や接続方法が異なります。
- 本機は公衆 LAN への接続には対応しておりません。通信端末認定品の市販ルーターなどを用いて LAN 接続をしてください。

- ADSL など、ブロードバンドサービスの接続には専門知識が必要です。詳しくは、ADSL 事業者にお問い合わせください。

LAN端子（10BASE-T/100BASE-TX）へ
- LAN ケーブル以外（電話のモジュラーケーブルなど）を挿入しないでください。故障の原因となることがあります。

▲本機背面

電話回線

スプリッター

電話機

音声信号

データ信号

LANケーブル

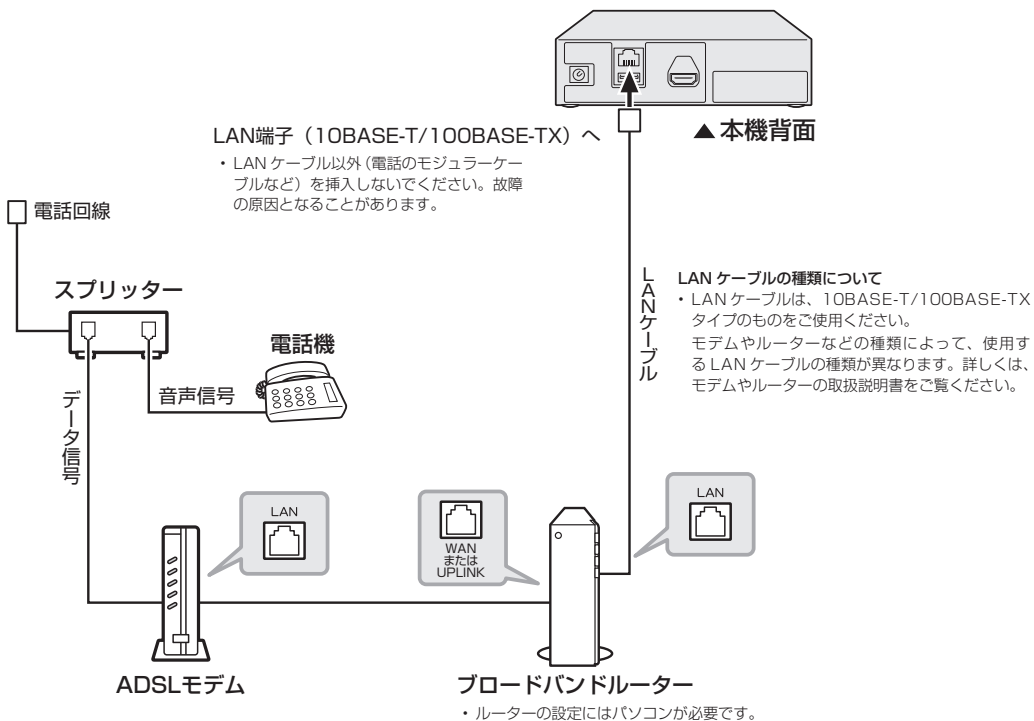
LAN ケーブルの種類について
- LAN ケーブルは、10BASE-T/100BASE-TX タイプのものをご使用ください。
モデムやルーターなどの種類によって、使用する LAN ケーブルの種類が異なります。詳しくは、モデムやルーターの取扱説明書をご覧ください。

LAN

WAN または UPLINK

LAN

ADSLモデム

ブロードバンドルーター
- ルーターの設定にはパソコンが必要です。

接続後は、LAN 設定（→ **23 ～ 25** ページ）を必ず行ってください。

ルーターを使うとインターネットに接続して、YouTube の視聴を楽しむことができます。

38ページ

電源を入れる / 切る

ファミリンク便利機能

- ファミリンク対応テレビと HDMI ケーブルを使用して接続しているときは、テレビの入力を、本機を接続した入力に切り換えると、自動的に本機の電源も入ります。
  （テレビのファミリンク設定を行ってください。テレビ側の設定については、テレビに付属の取扱説明書をご覧ください。）

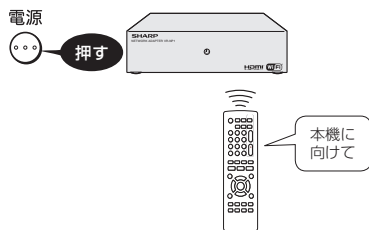
ご注意

- 本機のリモコンで操作できるテレビは、シャープ製のテレビです。シャープ製以外のテレビは操作できません。
- シャープ製液晶テレビのリモコン番号（リモコンコード）は「1」のみ対応しています。

1 テレビの電源を入れます

- シャープ製のテレビをご使用の場合は、本機のリモコンでテレビを操作できます。

2 テレビの入力を、本機を接続した入力（「入力 1」など）に切り換えます

3 本機の電源を入れます

電源が入ると…

・「Language･表示言語設定」画面が表示されたときは、適切な言語を設定してください。通常は、テレビに合った言語が自動で設定されます。

言語を選択してください。

日本語

English

ホーム画面の使いかた

ホーム画面のあらまし

●ホーム画面とは、本機の操作や各種設定を行うことができるメニュー画面です。

■ホーム画面について

■ホーム画面項目について

動画 ⇒ **32** ページ	レコーダーで録画した番組などの動画を再生します。
画像 ⇒ **36** ページ	ホームネットワーク上にある画像（静止画）を再生します。
インターネット ⇒ **38** ページ	YouTube にアクセスします。
各種設定 ⇒ **39** ページ	映像や音声の設定など本機を楽しむための設定が行えます。

各種設定

映像・音声設定 ⇒ **40** ページ	映像や音声に関する設定をします。
Language・表示言語設定 ⇒ **40** ページ	画面の表示を英語表示にするか、日本語表示にするかを設定します。
通信設定 ⇒ **23** ページ	ホームネットワークを利用するための LAN 設定をします。
システムバージョン表示 ⇒ **40** ページ	ソフトウェアのバージョンを表示します。
ソフトウェアの更新 ⇒ **41** ページ	本機のソフトウェアを更新します。
システム ⇒ **40** ページ	本機の設定をリセットします。

次ページへつづく ▶▶▶

ホーム画面の操作方法

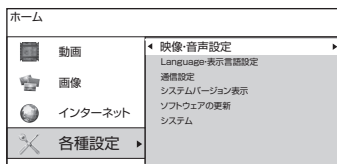
1 テレビと本機の準備をします 20ページ

① テレビの電源を入れます。
② テレビの入力を、本機を接続した入力に切り換えます。
③ 本機の電源を入れます。

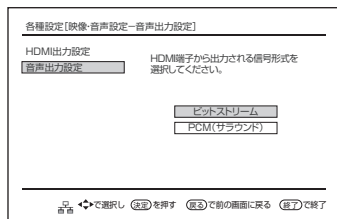
- ホーム画面が表示されます。他の操作画面からホーム画面を表示する場合は、ホームを押します。
- 戻るを押すと一つ前の画面に戻ります。

2 操作したい項目を選んで決定します

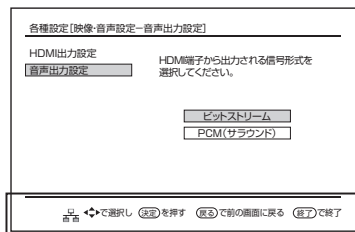
- ▶を押しても決定できます。

例：「各種設定」を選んで決定したとき

3 操作したい項目を選んで決定します

- ▶を押しても決定できます。

例：「映像・音声設定」－「音声出力設定」を選んで決定したとき

- 一つ前の画面に戻るときは戻るを押します。

4 設定します

- ▶を押しても決定できます。

操作ガイド表示

- 設定操作は項目により異なります。
  操作ガイド表示に従って設定してください。

5 設定を終了します

- ホームを押しても終了できます。

ネットワークの設定をする

- インターネットやホームネットワークに接続する場合に必要な設定です。
- DHCP サーバー機能のない（使用していない）モデムまたはルーターをお使いの場合は、本機に情報を入力します。設定の前に、次の情報がそろっているか、ご確認ください。確認後、メモ欄にメモしておくことをおすすめします。

	メ モ 欄
IP アドレス	
ネットマスク	
ゲートウェイ	
DNS のアドレス	プライマリ
	セカンダリ

有線 LAN 設定（簡単）を行う

- 「有線 LAN 設定（簡単）」で LAN 設定ができなかった場合は、手動で有線 LAN 設定を行ってください。（→ 24 ページ）

1 本機の電源を切った状態で、ルーターと LAN ケーブルで接続します

2 テレビと本機の準備をします 20ページ

① テレビの電源を入れます。
② テレビの入力を、本機を接続した入力に切り換えます。
③ 本機の電源を入れます。
- ホーム画面が表示されます。他の操作画面からホーム画面を表示する場合は、ホーム を押します。

3 「各種設定」を選んで決定します

- ▸を押しても決定できます。

4 「通信設定」を選んで決定します

- リモコンの 通信設定 を押しても同じ操作ができます。

5 「LAN 接続方法」を選んで決定します

6 「有線」を選んで決定します

7 「有線 LAN 設定（簡単）」を選んで決定します

8 「設定する」を選んで決定します

- 設定中は、「設定する」の表示が点滅します。

9 設定内容を確認し、「テスト実行」を選んで決定します

- 「完了」を選ぶと設定は保存されますが、テストは行われません。

- 設定内容はメモしておくことをおすすめします。
- LAN 設定したが通信エラーとなるときは、一度電源を切り、LAN ケーブルの接続を確認し、再度電源を入れ手順 1 から設定し直してください。

次ページへつづく ▶▶▶

■ LAN 設定の内容を確認（再設定）する

1 テレビと本機の準備をします 20 ページ

① テレビの電源を入れます。
② テレビの入力を、本機を接続した入力に切り換えます。
③ 本機の電源を入れます。

- ホーム画面が表示されます。他の操作画面からホーム画面を表示する場合は、ホーム◯を押します。

2 「各種設定」を選んで決定します

3 「通信設定」を選んで決定します

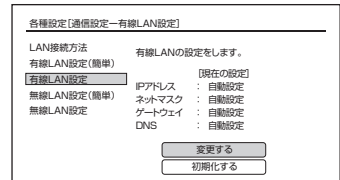
4 「有線 LAN 設定 (簡単)」を選んで決定します

・「初期化する」を選んで決定すると、LAN 設定の内容が工場出荷時の状態に戻ります。

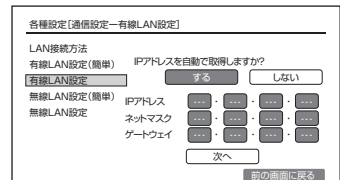
5 「有線 LAN 設定（簡単）を行う」の手順 **8** ～手順 **9** を行い、再設定します

有線 LAN 設定を行う

1 「有線 LAN 設定（簡単）を行う」の手順 **1** ～手順 **6** を行います

2 「有線 LAN 設定」を選んで決定します

3 「変更する」を選んで決定します

■ IP アドレスを設定する

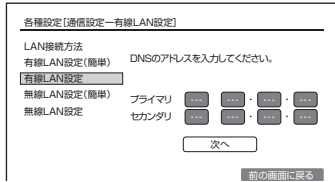
4 「する」または「しない」を選んで決定します

「する」
- IP アドレスを自動で取得します。（モデムまたはルーターの DHCP サーバー機能を利用します。）

「しない」
- 「IP アドレス」、「ネットマスク」、「ゲートウェイ」を、文字入力画面または数字ボタンを使って入力します。それぞれの欄の設定値は、ブロードバンドルーターの仕様を確認してください。

5 「次へ」で決定します

- 手順 **4** で「する」を選んだ場合は、手順 **8** に進みます。

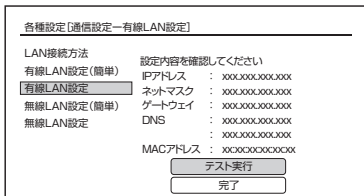
■ DNS のアドレスを設定する

6 DNS のアドレスを入力します

・「プライマリ」と「セカンダリ」のアドレスを、文字入力画面または数字ボタンを使って入力します。それぞれの欄の設定値は、ブロードバンドルーターの仕様を確認してください。

7 「次へ」で決定します

■ LAN に接続するためのテストをする

8 設定内容を確認し、「テスト実行」を選んで決定します

・テスト実行は、IP アドレスを自動で取得する設定のときのみです。IP アドレスを自動で取得しない場合は、「テスト実行」は選べません。
・「完了」を選ぶと、設定は保存されますが、テストは行われません。

・設定内容はメモしておくことをおすすめします。
・LAN 設定したが通信エラーとなるときは、一度電源を切り、LAN ケーブルの接続を確認し、再度電源を入れ手順 1 から設定し直してください。

■ LAN 設定の内容を確認（再設定）する

1 テレビと本機の準備をします 20ページ

① テレビの電源を入れます。
② テレビの入力を、本機を接続した入力に切り換えます。
③ 本機の電源を入れます。

・ ホーム画面が表示されます。他の操作画面からホーム画面を表示する場合は、ホーム を押します。

2 「各種設定」を選んで決定します

3 「通信設定」を選んで決定します

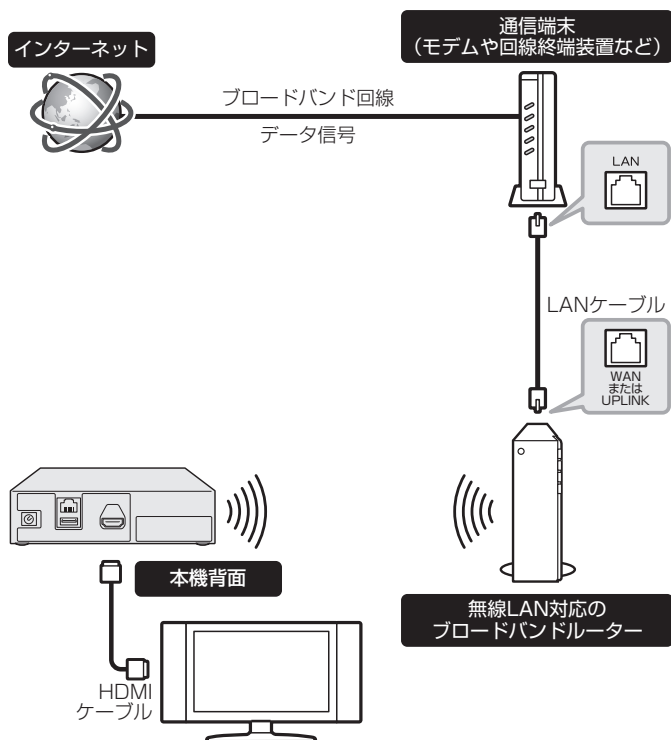
4 「有線 LAN 設定」を選んで決定します

・「初期化する」を選んで決定すると、LAN 設定の内容が工場出荷時の状態に戻ります。

5 「有線 LAN 設定を行う」の手順 3 〜手順 8 を行い、再設定します

無線 LAN 設定の前に

- 本機を無線で LAN に接続するには、無線 LAN 対応のブロードバンドルーター（アクセスポイント）への接続設定が必要です。
- 無線 LAN 接続には本機と通信ができる無線 LAN 対応のブロードバンドルーター（市販品）が必要です。
  - ・本機は、無線 LAN 高速化規格 IEEE802.11n 、および無線 LAN 規格 IEEE802.11a/g/b に対応しています。（IEEE802.11n での接続を推奨します。）
  - ・対応チャンネル 2.4GHz 帯：1 ～ 13ch
対応チャンネル 5GHz 帯：36 ～ 48ch（W52）、52 ～ 64ch（W53）、100 ～ 140ch（W56）
  - ・無線 LAN の接続方式について、詳しくはお使いの機器（ブロードバンドルーターなど）のメーカーにお問い合わせください。
  - ・無線 LAN は、すべての住宅環境でワイヤレス接続、性能を保証するものではありません。
  - ・無線 LAN は、距離や障害物の影響で伝送速度がさがったり、同一周波数を使う機器の影響でつながらないことがあります。
  - ・本機は公衆 LAN への接続には対応しておりません。通信端末認定品の市販ルーターなどを用いて LAN 接続をしてください。

▼接続例（回線業者やプロバイダにより、必要な機器や接続方法が異なります。）

・プロバイダと LAN 接続の契約をしていない場合は、LAN 接続での双方向サービスが楽しめません。

■無線 LAN 製品ご使用時におけるセキュリティに関するご注意

無線 LAN では、LAN ケーブルを使用する代わりに、電波を利用してパソコン等と無線アクセスポイント間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由に LAN 接続が可能であるという利点があります。
その反面、電波はある範囲内であれば障害物（壁等）を越えてすべての場所に届いてしまいます。セキュリティに関する設定を行うことで、以下のようなことを防げます。

●通信内容を盗み見られる

悪意ある第三者が、電波を故意に傍受し、ID やパスワード又はクレジットカード番号等の個人情報、メールの内容等の通信内容を盗み見られる可能性があります。

●不正に侵入される

悪意ある第三者が、無断で個人や会社内のネットワークへアクセスし、個人情報や機密情報を取り出す（情報漏洩）。
特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流す（なりすまし）。
傍受した通信内容を書き換えて発信する（改ざん）。
コンピュータウィルスなどを流しデータやシステムを破壊する（破壊）。

本来、無線 LAN カードや無線アクセスポイントは、これらの問題に対応するためのセキュリティの仕組みを持っていますので、無線 LAN 製品のセキュリティに関する設定を行って製品を使用することで、その問題が発生する可能性は少なくなります。
お客様自身の判断と責任においてセキュリティに関する設定を行い、製品を使用してください。

■セキュリティ方式について

本機は、WEP、WPA-PSK（TKIP/AES）、WPA2-PSK（TKIP/AES）のセキュリティ方式に対応しています。お使いのブロードバンドルーターが対応しているセキュリティ方式をご確認のうえ、より強固なセキュリティ設定をされることを推奨します。
ホームネットワーク機能をお楽しみいただくには、802.11n（5GHz）をお使いのうえ、セキュリティ方式を「AES」に設定することをおすすめします。

セキュリティ方式		説明
WEP		WEPキーと呼ばれる暗号化キーでデータを暗号化する方式です。
WPA-PSK	TKIP	それぞれに強力な暗号化の規格であるTKIPと、さらに強力な暗号化の規格であるAESがあります。
	AES	
WPA2-PSK	TKIP	
	AES	

■セキュリティキー（暗号化キー）について

各セキュリティ方式を設定する際に、暗号化を行うための鍵であるセキュリティキー（暗号化キー）の入力が必要となります。お使いのブロードバンドルーターの取扱説明書をご確認のうえ、セキュリティキー（暗号化キー）を入力してください。

ご注意

- **本機ではセキュリティ設定を行わないと、無線 LAN はご使用できません。**

確認する
概要
接続する
基本操作
設定する
再生する
こんなときは

次ページへつづく ▶▶▶

無線 LAN 設定（簡単）を行う

1 「各種設定」を選んで決定します

2 「通信設定」を選んで決定します

3 「LAN 接続方法」を選んで決定します

4 「無線」を選んで決定します

5 「無線 LAN 設定（簡単）」を選んで決定します

6 「設定する」を選んで決定します

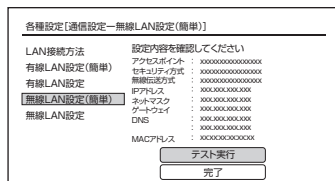
7 利用するアクセスポイントの WPS ボタンを 5 秒以上押します

- 設定中は、「設定中です」の表示が点滅します。
- 「中止」を選ぶと設定が中止されます。

■ Wi-Fi コネクト機能内蔵のシャープ製 BD レコーダーをお使いの場合

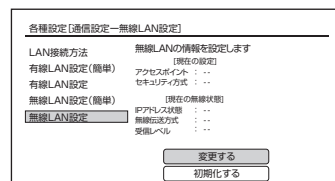
- アクセスポイントのWPS ボタンを押す代わりにBD レコーダー側の「Wi-Fi コネクト」－「子機簡単接続」から設定できます。詳しくは BD レコーダーに付属の取扱説明書をご覧ください。

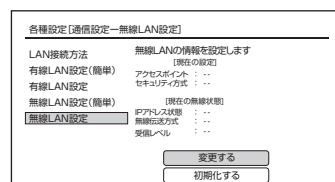
8 設定内容を確認し、「テスト実行」を選んで決定します

- 「完了」を選ぶと設定は保存されますが、テストは行われません。

- 設定内容はメモしておくことをおすすめします。

無線 LAN 設定を行う

1 「無線 LAN 設定（簡単）」の手順 **1** ～ **4** を行います

2 「無線 LAN 設定」を選んで決定します

3 「変更する」を選んで決定します

- 利用可能なアクセスポイントが表示されます。
- 「初期化する」を選んで決定すると、LAN 設定の内容が工場出荷時の状態に戻ります。

4 利用するアクセスポイントを選んで決定します

・「接続機器変更」を選んだときは、アクセスポイント名を入力して決定します。

5 セキュリティ方式を選んで決定します

6 セキュリティキーを入力し、「次へ」で決定します

・セキュリティキーについては、お使いのルーターの取扱説明書をご覧ください。

各種設定［通信設定ー無線LAN設定］
LAN接続方法
有線LAN設定(簡単)
有線LAN設定
無線LAN設定(簡単)
無線LAN設定
セキュリティキーを入力してください。
セキュリティキー
次へ

7 設定内容を確認し、「テスト実行」を選んで決定します

・アクセスポイントに接続できない場合は、手順3に戻ります。お使いのルーターの接続状況をご確認ください。

8 IP アドレス設定、DNS のアドレス設定を行います。

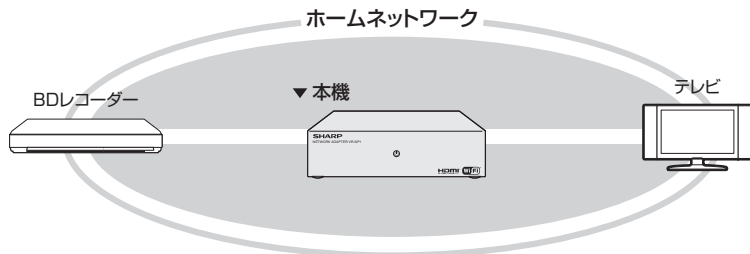
・**24～25**ページ手順 4 ～ 7 の操作を行い、設定してください。

9 設定内容を確認し、「テスト実行」または「完了」を選んで決定します

・テスト実行は、IP アドレスを自動で取得する設定のときのみです。IP アドレスを自動で取得しない場合は、「テスト実行」は選べません。
・「完了」を選ぶと、設定は保存されますが、テストは行われません。

・設定内容はメモしておくことをおすすめします。
・テストが完了すると手順3に戻ります。

ホームネットワークを呼び出すには

本機を LAN（Local Area Network）に接続し、ホームネットワーク機能を利用することにより、サーバー側機器に保存された映像、画像を見ることができます。

ホームネットワーク機能とは

- 本機とサーバー側機器（ホームネットワーク対応のシャープ製 BD レコーダーなど）を LAN に接続することで、ネットワークを通じて機器を操作し、映像と音声を送ることができます。

必要な準備は

- ホームネットワーク対応機器が必要です。
- 使用可能なサーバー側機器（ホームネットワーク対応のシャープ製 BD レコーダーなど）については、**シャープサポートホームページ（http://www.sharp.co.jp/support/av/dvd/）**でご確認ください。
- 本機とホームネットワーク対応機器が LAN で接続されていることが必要です。
  - 有線 LAN 接続（→ **17**、**19** ページ）
  - 無線 LAN 接続（→ **17**、**18** ページ）
- サーバー側機器（ホームネットワーク対応のシャープ製 BD レコーダーなど）の操作については、それぞれの取扱説明書をご覧ください。

ご注意

- **サーバー側機器（ホームネットワーク対応のシャープ製 BD レコーダーなど）から再生操作をするときは、電源を「入」にするなどその機器に応じたネットワークの通信設定を行ってください。**

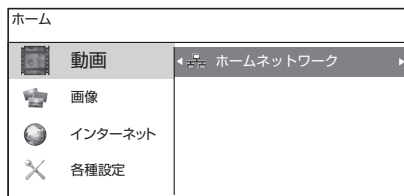
ホームネットワーク上のファイルを再生する

1 「動画」または「画像」を選んで決定します

- ▶ を押しても決定できます。

2 「ホームネットワーク」を選んで決定します

ホーム

動画 ｜ ホームネットワーク
画像
インターネット
各種設定

3 アクセスしたいサーバーを選んで決定します

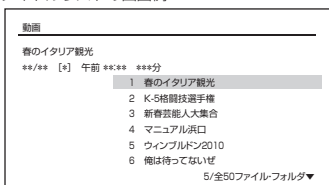
- フォルダやファイルのリストが表示されます。
- 戻る を押すと、前の画面に戻ります。

4 アクセスしたいフォルダまたは再生したいファイルを選んで決定します

- フォルダを選んだ場合、そのフォルダに含まれるフォルダやファイルのリストが表示されます。再度手順 4 の操作を行ってください。
- ファイルを選んだ場合、再生が開始されます。再生中の操作については、**32** ページをご覧ください。

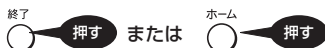
5 見たいタイトル（動画や画像）を選んで決定し、再生します

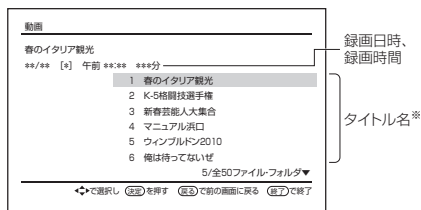
⇨ 再生

タイトルリストの画面例

- **タイトルが6つ以上あるときは：ページ（∧∨）でページを切換えます。**

6 再生を止めるには

- 手順 5 の画面に戻ります。
- 戻る を押すと、前の画面に戻ります。

7 ホーム画面に戻るには

タイトルリストについて

- 録画された動画や画像は、「タイトルリスト」から再生します。

- **各画面下に操作に使うボタンの説明が表示されますので、参考にしてください。**

お知らせ

- タイトルリストに表示されるタイトル名は、最大で 40 文字です。本機で表示できない記号や文字があったときは「*」表示となります。
- 視聴年齢制限のあるタイトルを再生したとき、メッセージが表示され再生できない場合があります。
- 無線 LAN を使用して、サーバー側機器（ホームネットワーク対応のシャープ製 BD レコーダーなど）の映像を再生するときは、必ずセキュリティ方式（**29** ページ手順 5 の操作）を設定してください。設定していない場合、コピー制限のあるタイトルは再生できない場合があります。
- 無線 LAN 接続を使用し動画を視聴するとき、接続先の機器や再生するタイトルによっては映像や音声が途切れる場合があります。レコーダーの録画モードを 3 倍あるいは 5 倍に変えることで、映像の再生が安定する場合があります。
- 次のようなタイトルは再生できません。
  - AVCHD 方式のビデオカメラから取り込んだタイトル
  - アナログ放送を録画したタイトル
  - 外部入力で録画したタイトル
    （音声が AC3 で記録されているタイトルの再生は不可）
- シャープ製 BD レコーダー BD-W2000/1000/500 と接続した場合は放送受信中の番組を本機にて視聴することができます。フォルダから視聴したい番組を選択してください。ただし、番組や BD レコーダー側の状態（電源「切」状態など）によっては視聴できない場合があります。

※タイトルリストに表示できない文字（日本語・英語以外）のタイトルは、「プログラム 1」などと表示されます。

動画の再生操作

動画を再生する前にお読みください。

ご注意

・コンテンツやタイトルによっては再生音量は小さく感じられるため、テレビの入力を切り換えたときなど、突然音が大きくなったり小さくなったりする場合があります。コンテンツやタイトルの再生時にテレビやアンプの音量を上げたときは、再生が終わったら必ず音量を下げてください。

お知らせ

・再生についてお困りのときは「故障かな？と思ったら」(→ **43** ページ)をご覧ください。

1 「ホームネットワーク上のファイルを再生する」の手順 1 〜 3 を行います

30ページ

2 見たい動画のあるフォルダ / タイトルリストを選んで決定します

・ページ でページを送り／戻しすることができます。
・決定 を押すと、動画が再生されます。

■フォルダを選び直したいとき

・戻る を押すと、フォルダ選択画面に戻ります。
・シャープ製BDレコーダー BD-2000/1000/500と接続した場合は、放送中の番組を視聴することができます。

3 見たい動画を選んで決定します

■いろいろな再生 ⇒ 33 〜 34 ページ

タイトルの頭出しや静止画再生など、いろいろな再生ができます。

■音声や字幕などの切り換え ⇒ 34 ページ

「視聴設定」(→ **35** ページ)を使ってもさまざまな操作ができます。

4 再生を止めるには

シャープ製ファミリンク対応テレビと接続しているとき

次のボタンを押すと、テレビが本機からの入力(HDMI 入力)に切り換わり、本機の画面が表示されます。

ホーム →ホーム画面を表示

テレビ操作ボタン

電源 →テレビと本機の電源「切」
(本機が停止状態のときに液晶テレビの電源を切ると、本機の電源も自動的に切れます。)

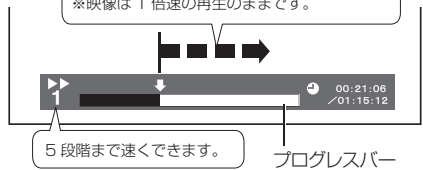
入力切換 →本機の再生画面を表示
(液晶テレビの入力を本機が接続されている端子に切り換えると、本機の電源が自動的に入ります。)

タイトルの頭出しをする

1 再生中に

⇨ 前 を押すと、いま見ているタイトルの先頭に戻ります（チャプターの頭出しはできません）
次 は働きません

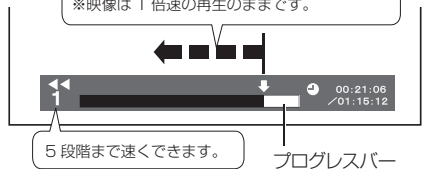
早送りする（プログレスバーの移動）

再生しているタイトルの再生位置を先に送る機能です。映像を見ながらのサーチはできません。

1 再生中に

2 希望の位置で

矢印マーク⇩の位置から再生画面になります

早戻しする（プログレスバーの移動）

再生しているタイトルの再生位置を前に戻す機能です。映像を見ながらのサーチはできません。

1 再生中に

2 希望の位置で

矢印マーク⇩の位置から再生画面になります

- シャープ製BDレコーダー BD-2000/1000/500で受信中の番組を視聴している場合、この操作はできません。

次ページへつづく ▶▶▶

静止画にする（静止画再生）

1 再生中に

⇨ 静止画再生します

2 静止画再生を解除するときは

⇨ 静止画再生が解除され、再生画面に戻ります

- 一時停止 を押しても解除できます。
- シャープ製BDレコーダー BD-2000/1000/500で受信中の番組を視聴している場合、この操作はできません。

少し先に飛ぶには（30 秒送り）

約 30 秒先に送ることができます。
- コマーシャルを飛ばして見たいときなどに便利です。

1 再生中に

30秒送り 押す

⇨ 約 30 秒先にジャンプします
⇨ 連続押しは、最大 6 回（3 分先）まで行えます

- シャープ製BDレコーダー BD-2000/1000/500で受信中の番組を視聴している場合、この操作はできません。

少し前に戻すには（10 秒戻し）

約 10 秒前に戻すことができます。
- ちょっと見のがしたところを見直すときなどに便利です。

1 再生中に

⇨ 約 10 秒前に戻って再生します
⇨ 連続押しは、最大 6 回（1 分前）まで行えます

- シャープ製BDレコーダー BD-2000/1000/500で受信中の番組を視聴している場合、この操作はできません。

音声を切り換えるには

1 主・副音声のあるタイトル再生中に

⇨ 押すたびに音声を切り換えます

音声表示の例（約 5 秒後に消えます。）

- 音声表示は、タイトルによって異なります。
- シャープ製 BD レコーダー BD-W2000/1000/500で受信中の番組を視聴している場合も操作可能です。

押すたびに次のように切り換わります。

ニヶ国語（二重音声）放送が録画されている場合：
-「主」、「副」、または「主　副」表示となります。

「ステレオ放送」「モノラル放送」を録画した場合：
-「ステレオ」表示となります。（音声切換はできません。）

お知らせ

- 本機から出力される音声がビットストリーム音声の場合、モノラル二重音声放送の音声切り換えはテレビ側で行ってください。
- テレビ側でも切り換えられないときは、音声出力設定を「PCM」に設定してください。（40 ページ）

字幕を切り換えるには

1 字幕のあるタイトルを再生中に

⇨ 押すたびに字幕を切り換えます
字幕を消すときは「切」を選びます

字幕表示の例

- シャープ製 BD レコーダー BD-W2000/1000/500で受信中の番組を視聴している場合も操作可能です。

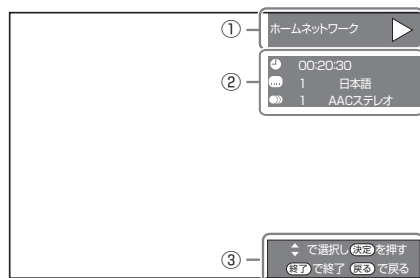
動画の各種設定

再生しながら、いろいろな設定をまとめて行うことができます。

設定の操作方法

1 再生中に

⇨ **視聴設定画面を表示します**

2 設定項目を選んで決定します

① **再生状態表示**
動作状態

② **設定項目**
音声表示「 」はタイトルによって異なります

③ **操作ガイド表示**

3 設定します（右記参照）

・画面右下の「操作ガイド表示」にしたがって操作してください。

4 設定を終わるとき

各設定項目について

■好きなところから見る

再生経過時間

- タイトルのはじめから現在までの経過時間が表示されます。時間を指定して頭出しができます。
  ①リモコンの数字ボタンで、時間を設定します。
  【例】1 時間 27 分 05 秒を設定するとき
  ⓪①②⑦⓪⑤
  （番号を設定しなおすときは、リモコンの戻るボタンを押します。）
  ②リモコンの決定ボタンを押します。

■字幕・音声を切り換える

字幕言語切換

- 現在選ばれている字幕の種類が表示されます。
  他の言語でも字幕が収録されている場合は、お好みの言語に切り換えられます。
- リモコンの字幕でも切り換えられます。

音声表示切換

- 現在選ばれている音声の種類が表示されます。
  吹き替え音声や二重音声が収録されている場合は、音声を切り換えて楽しめます。
- リモコンの音声でも切り換えられます。

静止画の再生操作

- ホームネットワーク上（サーバーなど）にある画像をテレビ画面で楽しむことができます。通常の再生では静止画が一枚ずつ表示されます。「スライドショー」では静止画が自動的に次々と切り換わります。
- JPEG ファイルとは、静止画ファイル（写真やイラストなどの画像）を保存するファイル形式の一つです。

■シャープ製のレコーダーに記録した静止画は、ホームネットワークを使って再生することはできません。

■本機で再生できないファイル形式について

- JPEG 以外の静止画（TIFF など）は再生できません。
- JPEG 形式でもファイルによっては再生できない場合があります。
- プログレッシブ JPEG は再生できません。
- 動画ファイルや音声ファイル、また JPEG ファイルであっても MOTION JPEG は再生できません。

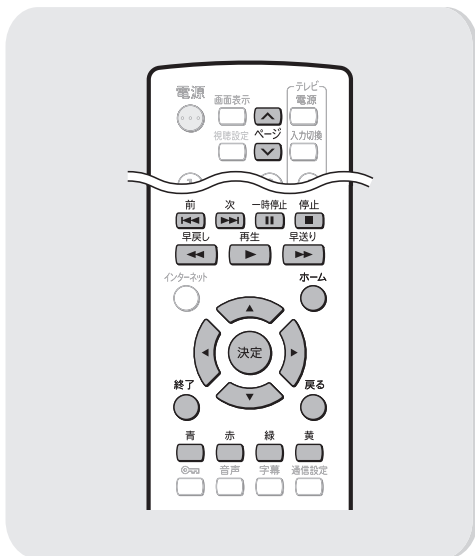
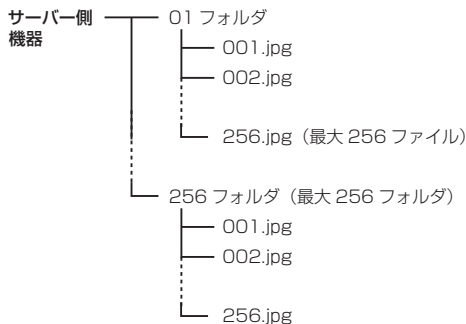
■その他、本機で再生できないファイルについて

- お手持ちのコンピュータで作成や修正、コピー等、編集された静止画は一部再生できない場合があります。

■静止画を再生するとき、次のような場合があります。

- フォルダ数やファイル数、データの容量によっては、再生に時間がかかることがあります。
- EXIF 情報は表示されません。EXIF（Exchangeable Image File Format）とは、主に JPEG 圧縮で用いられる、画像ファイルに含まれる様々な情報を格納するための規格です。（詳しくは http://exif.org をご覧ください。）
- 画像加工ソフトで加工（回転や上書き保存）した静止画やインターネット、メールなどから取り込んだ静止画は、再生できない場合があります。
- 本機は、次のようなデータが再生できます。
  - 画像サイズ：最小縦 32 ×最小横 32 〜最大縦 4320×最大横 7680 ピクセル
  - フォルダ数：最大 256
  - ファイル数：1 フォルダ内最大 256/5 階層
  - ファイルサイズ：20MB 以下

■静止画像 (JPEG) のフォルダ構造

- 再生できるフォルダ階層は 1 階層のみです。

静止画を再生する

1 「ホームネットワーク上のファイルを再生する」の手順 **1** 〜 **3** を行います

30ページ

2 見たい画像のあるフォルダを選んで決定します

■フォルダ選択中のとき

- ページ（∧／∨）でページを送り／戻しすることができます。
- 決定 を押すと、画像が再生されます。

■フォルダを選び直したいとき

- 戻る を押すと、フォルダ選択画面に戻ります。

3 見たい画像を選んで決定します

■再生中のとき

- １つ前の画像に戻るとき：前 早戻し のいずれかを押します。
- 次の画像に進むとき：次 早送り のいずれかを押します。
- 緑を押すと、画像が左に 90° 回転します。
- 黄を押すと、画像が右に 90° 回転します。
- 青を押すと、画面下のガイドの表示／非表示を切り換えられます。

4 画像を見終わったら

スライドショーで再生する

1 「静止画を再生する」の手順 3 で、再生ボタンを押します

- 選んだフォルダ内の静止画が、スライドショー再生されます。
- 一時停止を押すと、スライドショー再生が中断されます。再開するときは再生を押します。

2 スライドショー再生を終了します

- 別フォルダの静止画をスライドショー再生するには、戻るを押したあと、再生したいフォルダを選びます。

スライドショーのスピードを設定する／繰り返し再生を設定する／ガイド表示を設定する

1 フォルダ選択画面の表示中に、画像再生設定を表示させます

- 「スライドショー速度」「リピート再生設定」「ガイド表示設定」の設定画面が表示されます。

2 「スライドショー速度」を選んで決定します

3 スライドショーの速度を選んで決定します

- 「速め」「普通」「遅め」「ゆっくり」のいずれかを選びます。

4 「リピート再生設定」を選んで決定します

5 「する」または「しない」を選んで決定します

6 「ガイド表示設定」を選んで決定します

7 「する」または「しない」を選んで決定します

8 設定を終了します

- 終了を押すとホーム画面に戻ります。

YouTube にアクセスする

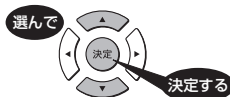
- 本機は、インターネットに接続して、YouTube のストリーミングビデオを楽しむことができます。
- YouTube については、お手持ちのパソコンで YouTube の WEB サイト (http://www.youtube.com) をご覧ください。

ご注意

・ YouTube 機能を楽しむためには､インターネット接続(→ **18 ～ 19** ページ)および通信設定(→ **23 ～ 29** ページ)が必要です。

お知らせ

・ ビデオにより、再生できない場合があります。
・ 下記の説明と実際に操作できる機能は、異なる場合があります。
・ YouTube の画面にある設定項目「標準版を見る」やログイン画面の「アカウントにアクセスできない場合」を選んだときは、画面を表示し直す動作となります。
・ インターネット接続環境によっては、スムーズな再生、高画質再生ができない場合があります。

1 「インターネット」を選んで決定します

- リモコンの インターネット ◯ を押しても YouTube にアクセスできます。

2 「YouTube」を選んで決定します

- YouTube の画面になります。

3 画面の指示に従って、操作してください

4 YouTubeを終了するには

再生操作に使う画面表示ボタン

(再生画面を選択している状態で、(決定)を押すと表示されます)

ボタン	説明
❚❚	ビデオを一時停止します。再生を再開するには、▶ を押してください。
⏮	ビデオリストの一つ前のビデオに移動します。
⏭	ビデオリストの次のビデオに移動します。
(繰り返し)	ビデオリストのすべてのビデオを繰り返し再生します。
HD	高画質なビデオに切りかえます。
(画面)	通常画面表示とフルスクリーン表示を切りかえます。
プログレスバー	◀ または ▶ を押し、再生中のビデオで見たい位置を選びます。
◂	メインページに戻ります。

■フルスクリーン表示中に再生操作ボタンを表示させる

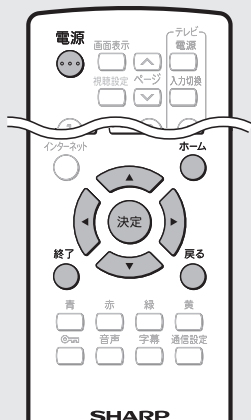
・ 前 ⏮ または 次 ⏭ を押します。

お知らせ

・ YouTube のストリーミングビデオの再生操作は画面表示ボタンで行ってください。本機のリモコンでは操作できません。

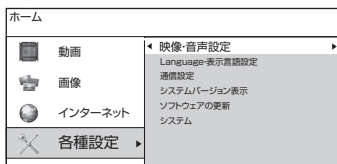
各種設定をする

「各種設定」では、本機をより活用していただくための設定ができます。

各種設定の操作方法

1 テレビと本機の準備をします

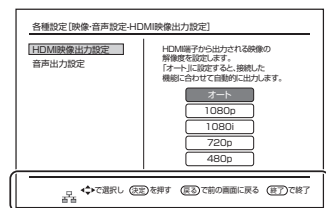
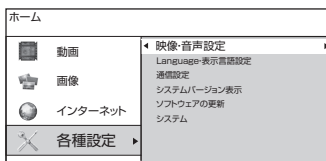
20ページ

① テレビの電源を入れます。
② テレビの入力を、本機を接続した入力に切り換えます。
③ 本機の電源を入れます。
- ホーム画面が表示されます。他の操作画面からホーム画面を表示する場合は、ホームを押します。

2 「各種設定」を選んで決定します

- ▶を押しても決定できます。

3 設定したい項目を選んで決定します

- ▶を押しても決定できます。

（映像・音声設定の場合）

4 画面下のガイド表示にしたがって設定を進めます

例）「音声出力設定」を「ビットストリーム」に設定する場合の操作例

① 「音声出力設定」を選んで決定します

② 「ビットストリーム」を選んで決定します

5 設定を終了します

- ホームを押しても終了できます。

次ページへつづく ▶▶▶

各設定項目について

☆の付いたものは、工場出荷時の設定／設定リセットをした後の設定です。

■映像・音声設定

HDMI 出力設定

HDMI ケーブル（19 ピン）を使って本機とテレビを接続したときの設定です。本機の HDMI 端子から出力される映像の解像度を設定します。
通常は「オート」に設定してください。

設定項目	設定内容
オート☆	通常は「オート」に設定します。
1080p	1080p の映像を出力します。
1080i	1080i の映像を出力します。
720p	720p の映像を出力します。
480p	480p の映像を出力します。

音声出力設定

サラウンド対応のオーディオ機器と接続したときの設定をします。

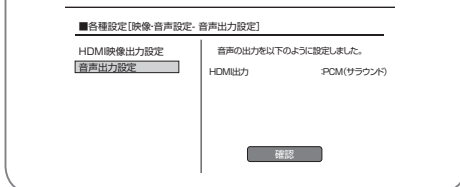
設定項目	設定内容
ビットストリーム☆	• AAC などのデコーダーを内蔵した HDMI 機器と本機を接続しているときに選択します。 • 接続されている機器に適した音声方式で音声を出力します。
PCM（サラウンド）	• マルチチャンネル PCM 対応の HDMI 機器と本機を接続しているときに選択します。 • AAC などの各種音声方式で記録された音声をデコードし、PCM で出力します。

• 設定が完了すると設定確認画面になります。

オーディオフォーマットの出力について

オーディオフォーマット	最大チャンネル数	HDMI	
		PCM	ビットストリーム
LPCM	7.1ch (48kHz/96kHz)	7.1ch	—
	5.1ch (192kHz)	5.1ch	—
AAC	5.1ch (48kHz/96kHz)	5.1ch	5.1ch

設定確認画面について

• 各設定が完了すると設定確認画面が表示されます。「確認」で決定を押すと設定が完了します。

■ Language・表示言語設定

ホーム画面などの言語を変更したいとき、英語と日本語を切り換えることができます。

■通信設定

設定について詳しくは **23** ページをご覧ください。

■システムバージョン表示

本機のシステムのソフトウェアバージョンを表示します。

■ソフトウェアの更新

• 設定について詳しくは **41** ページをご覧ください。

■システム

設定リセット

本機に保存している設定情報を初期状態（工場出荷時の状態）に戻します。

設定項目	設定内容
リセットする	リセットして、本機に保存している設定情報を、初期状態に戻します。
リセットしない☆	リセットしません。

• 設定リセットを行うと、自動的に電源は「切」となります。
• LAN 設定もリセットされます。

ソフトウェアの更新をするときは

- 本機のソフトウェアの更新が必要となったときは、シャープホームページ内のサポートステーションでご連絡いたします。
【シャープサポートステーション⇒　http://www.sharp.co.jp/support/】
- 必要なソフトウェアをダウンロードして USB メモリーに書き込んでおくと、本機の外部メモリー端子からソフトウェアの更新が行えます。また、インターネット経由でもソフトウェアの更新ができます。

重要

- USBメモリーを取り付ける場合は、本機の電源を必ず切ってください。
- データの更新中は、USBメモリーを取り外さないでください。
- データの更新中は、ACアダプターを抜かないでください。

USB メモリーで更新する

お知らせ

- USB メモリーにはアップデートファイルのみを保存してください。
- アップデートファイルは、ルートディレクトリに直接置いてフォルダを作らないでください。
- USB メモリーを PC で初期化するときは、下記の設定で行ってください。
  ファイルシステム：FAT32
  データ空容量　　：デフォルト値

1 本機背面の外部メモリー端子に、更新用ソフトウェアを書きこんだUSB メモリーを取り付けます

2 テレビと本機の準備をします

☞ 20ページ

① テレビの電源を入れます。
② テレビの入力を、本機を接続した入力に切り換えます。
③ 本機の電源を入れます。
- ホーム画面が表示されます。他の操作画面からホーム画面を表示する場合は、ホーム を押します。

3 「各種設定」を選んで決定します

4 「ソフトウェアの更新」を選んで決定します

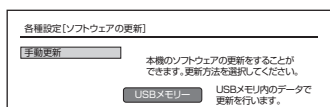
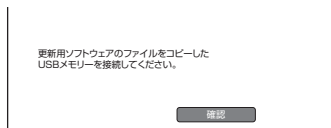
5 「手動更新」を選んで決定します

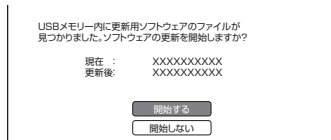
6 「USB メモリー」を選んで決定します

各種設定［ソフトウェアの更新］
手動更新
本機のソフトウェアの更新をすることができます。更新方法を選択してください。
USBメモリー　USBメモリ内のデータで更新を行います。

7 「確認」で決定します

①

更新用ソフトウェアのファイルをコピーしたUSBメモリーを接続してください。
確認

- 本機のソフトウェアの現在のバージョンと USB メモリーに入っている更新データのバージョンとが表示されます。更新データで本機のソフトウェアを更新するには、「開始する」を選んで決定します。

②

- USB メモリーが正しく取り付けられていないときや、正しい更新データが USB メモリーの中にみつからないときは、エラーメッセージが表示されます。USB メモリーのデータを確認し、USB メモリーを正しく接続し直してください。

8 「確認」で決定します

- ソフトウェアの更新が始まります。終了するまでは、AC アダプターをコンセントから抜かないでください。

ソフトウェアの更新中の画面が表示されるまでの間、一時的に画面が暗くなります。しばらくお待ちください。その間、電源を切にしたりリセットしないでください。
確認

次ページへつづく ▶▶▶

・ソフトウェアの更新に失敗した場合は、USB メモリーのデータを確認し、もう一度ソフトウェアの更新を行ってください。

9 本機の電源を「切」にします

10 アップデート終了後、USB メモリーを本機から取り外します

インターネットで更新する

1 「USB メモリーで更新する」の手順 2 ～ 5 を行います

41ページ

2 「インターネット」を選んで決定します

3 インターネットに接続し、最新の更新用ソフトウェアを検索しているときは「アクセス中」が点滅します

・本機のソフトウェアの現在のバージョンと最新の更新データのバージョンとが表示されます。更新データで本機のソフトウェアを更新するには、「する」を選んで決定します。

最新のソフトウェアがあります。
ソフトウェアの更新を行ないますか?

現在のバージョン　：　XXXXXXXXXX
最新バージョン　：　XXXXXXXXXX

「する」を選ぶとデータのダウンロードを開始します。

する
しない

・最新のデータが更新されているときはメッセージが表示されます。

・インターネット接続に失敗した場合は、インターネット接続(→**17～19**ページ)とLAN設定(→**23～29**ページ)を確認してください。

4 「確認」で決定します

・ソフトウェアの更新が始まります。終了するまでは、AC アダプターをコンセントから抜かないでください。

・ソフトウェアの更新に失敗した場合は、手順 1 から操作をし直し、もう一度ソフトウェアの更新を行ってください。

5 本機の電源を「切」にします

故障かな？と思ったら

次のような現象は故障でない場合がありますので、修理をお申しつけになる前にお確かめください。

• 「よくあるお問い合わせ」（→ **46** ページ）も、あわせてご覧ください。

操作ができない

操作ボタンを受けつけない。

• リモコンの操作範囲内で使用してください。（→ **12** ページ）

• リモコンの「（キーロック）」が設定されていないかご確認ください。（→ **13** ページ）

操作の途中で画面が止まり、操作ボタンを受けつけない。

• 一度電源を「 切 」にし、再度電源を入れ直してください。

• 電源が切れない、または症状が改善しない場合は、ＡＣアダプターをコンセントから抜き、接続コードをすべてはずし、もう一度つないだあと、操作してみてください。

※ 状況が改善されない場合は、販売店またはお客様相談センター（→ **48** ページ）にご相談ください。

極端に寒い場所でお使いのとき。

• 使用温度範囲内でお使いですか。（→ **49** ページ）

電源が入らない。

• ＡＣアダプター（→ **16** ページ）をコンセントに正しく接続してください。
それでも直らない場合は下記の操作をしてください。

• ＡＣアダプターがコンセントに差し込まれている場合は、いったんプラグを抜き、約 1 分後にもう一度プラグを差し込んでから、電源を「入」にしてください。

• リモコンの電源ボタンは、電源ランプが赤点灯してから押してください。

ネットワークが切れる。

• 本機の電源「入」/「切」で接続が途切れます。しばらくお待ちいただくか、ホーム画面の「動画」あるいは「画像」から「ホームネットワーク」を選ぶと接続が復帰する場合があります。

• サーバー側の機器またはルーターの設定をご確認ください。

ネットワークがつながらない（LAN 設定ができない）。

• Wi-Fi コネクト機能内蔵のシャープ製 BD レコーダー（BD-W2000 など）以外の BD レコーダーと無線で接続する場合はブロードバンドルーターが必要です。

• サーバー側の機器の電源および設定内容をご確認ください。ホームネットワークの設定、ホームネットワークをする場合の電源モードの設定などをご確認ください。

再生ができない。

• サーバー側の機器の状態を確認してください。サーバー側が別のネットワーク機器と接続して動作中の場合、本機の再生はできません。
別の機器の動作を中止してください。

映像が映らない

画面が映らない。

• 接続が正しいか確認してください。（→ **16 ～ 19** ページ）

• テレビまたは AV アンプ側で、本機をつないだ入力端子を選択してください。

• HDCP に対応していない DVI 機器には映像が映らない場合があります。（本機の HDMI 出力端子は、HDMI 機器との接続を目的に設計されています。）

• ＡＣアダプターがコンセントから抜けていませんか。

• 電源「切」の状態になっていませんか。

次ページへつづく ▶▶▶

映像が正常に映らない

画面に四角のノイズ（モザイク）が出る。

・デジタル画像圧縮技術の特性上、動きの速い場面などでブロック状の画像が目立つことがあります。

映像が停止する。

・ネットワークの状態によっては、画像の再生が停止したりとぎれたりする場合があります。

HDMI 出力設定が正しいですか。

・HDMI 出力設定を確認してください。（→ **40** ページ）

HDMI ケーブルでテレビと接続しているが映像が映らない、正常な映像が映らない。

・電源を入れた状態で HDMI ケーブルを抜き差ししていませんか。電源を入れた状態で HDMI ケーブルを抜き差しすると、映像が映らなくなったり、正しく映らない場合があります。

電源を入れた状態で誤って HDMI ケーブルを抜いたときは、電源を切ってから HDMI ケーブルを接続し直し、電源を入れてください。

音声

テレビやアンプのスピーカーから音が出ない、音が歪む。

・一時停止中は、音声が出ません。
・接続プラグの差し込みかたが不十分、または外れていないか確認してください。
・テレビやアンプの音量が「MIN（最小）」になっている場合はボリュームを上げてください。
・接続プラグや端子が汚れていたら拭いてください。

2 つの音が混ざって聞こえる。

・音声切換が間違っていませんか。リモコンの音声を押し、音声を切り換えます。（→ **35** ページ）

再生

再生できないタイトルがある。

・正常に録画されなかった映像は再生できません。
・録画時間が短い場合は、再生できないことがあります。
・次のようなタイトルは再生できません。
  ・AVCHD 方式のビデオカメラから取り込んだタイトル
  ・AC3 の音声で記録されたタイトル（アナログ放送の録画、外部入力からの録画）

タイトルリストのタイトル名に「＊」が表示される。

・本機で表示できない文字は、「＊＊＊＊・・・・」と表示されます。
・本機で表示できない言語のタイトル（日本語･英語以外）は、「プログラム 1」などと表示されます。

リモコン

リモコンで操作できない。

- リモコンの操作範囲内で使用してください。(→ **12**ページ)
- リモコンの乾電池を新しいアルカリ乾電池と交換してください。(→ **12** ページ)
- キーロックが設定されていませんか。(→ **13** ページ)

本機のリモコンで操作すると、他のDVD機器(当社製)やテレビも動作してしまう。

- リモコン機能を持つテレビの一部には、本機のリモコンにより誤動作するものがあります。本機と離してご使用ください。

画面が止まり、リモコンで操作できない。

- 本機の AC アダプターをコンセントから抜き、再度差し込んでください。

ファミリンク機能 (ファミリンクについては、ファミリンク対応アクオスの取扱説明書をご覧ください。)

映像が映らない、正常な映像が映らない。

- 電源を入れた状態で HDMI ケーブルを抜き差ししないでください。映像が映らなくなったり、正しく映らない場合があります。

ファミリンクで操作ができない

- テレビがファミリンクに対応していますか？
- キーロックが設定されていませんか？
- テレビ側の設定を確認してください。

ファミリンク機能が正常に働かない。

- 電源を入れた状態で HDMI ケーブルを抜くと、ファミリンク機能が正常に働かない、正しく動作しない、などの場合があります。電源の入／切は、HDMI ケーブルの接続が済んでから行ってください。
- ファミリンク機能が正常に働かなくなったときは、次の手順で接続と設定を確認してください。
  - 本機の電源を「切」にする
  - HDMI ケーブルの接続を確認する
  - 本機の電源を「入」にする

その他

ホーム画面が表示されない。

- メッセージが表示されたときは、メッセージに従って操作してください。
- 再生中は、ホーム画面を表示できません。

本機の設定内容が消える。

- 電源が入っている状態で、停電したり AC アダプターが抜かれて電源が切れたときは、「各種設定」で設定した内容が工場出荷状態となる場合があります。

使用中に本体が熱くなる。

- 本機を使用中、使用環境によっては本体キャビネットの温度が若干高くなりますが、故障ではありません。

操作ができない。

- リモコンの操作範囲内で使用してください。(→ **12**ページ)
- 「操作ができない」(→ **43** ページ) をご覧ください。

操作に時間がかかる(反応が遅い)

- ネットワークの状態によっては、操作の反応が遅くなることがありますが、故障ではありません。

次ページへつづく ▶▶▶

エラーメッセージ（例）

操作を誤ったときなどは、テレビ画面に次のような表示が出ます。

テレビ画面表示	エラーの内容	対応
この操作はできません。	・誤った操作をしたとき	――――――
この写真は再生できません。	・JPEG 以外の写真ファイルを再生しようとしたとき	・写真ファイルは、JPEGファイルか作成した機器で確認してください。
写真が再生できません。	・ファイルが壊れているときや、ファイルが読み込めないとき ・フォルダ構造が本機で対応できていない階層となっているとき	・ファイルの状態を確かめてください。 ・本機が対応しているフォルダ階層は 1 階層のみです。
更新用ソフトウェアのファイルをコピーした USB メモリーを接続してください。	・USB メモリーを装着せずにソフトウェア更新を行おうとしたとき	・更新用のデータが書き込まれた USB メモリーを装着して更新してください。
USB メモリー内に更新用ソフトウェアのファイルが見つかりませんでした。USB メモリーにファイルがコピーされているか確認してから再度ソフトウェアの更新を行なってください。	・ソフトウェア更新用のデータが書き込まれていない USB メモリーを装着してソフトウェア更新を行おうとしたとき	・更新用のデータが書き込まれた USB メモリーを装着して更新してください。
ソフトウェアの更新ができませんでした。	・ソフトウェア更新用のデータが、既に本体に書き込まれているソフトウェアより古いバージョンとなっているとき ・データが正しく書き込まれていない USB メモリーを装着してソフトウェア更新を行おうとしたとき	・正しい更新用のデータが書き込まれた USB メモリーを装着して更新してください。
USB メモリー内の更新用ソフトウェアファイルを確認してから、もう一度ソフトウェアの更新を行なってください。	・ソフトウェア更新用のデータが既に本体に書き込まれているソフトウェアより古い USB メモリーを装着してソフトウェア更新を行おうとしたとき	・正しい更新用のデータが書き込まれた USB メモリーを装着して更新してください。
更新用ソフトウェアが正しいファイルではありません。	・本機以外のソフトウェア更新データが書き込まれている USB メモリーを装着してソフトウェア更新を行おうとしたとき	・正しい更新用のデータが書き込まれた USB メモリーを装着して更新してください。
更新用ソフトウェアの正しいファイルをコピーしてからもう一度ソフトウェアの更新を行なってください。	・本機以外のソフトウェア更新データが書き込まれている USB メモリーを装着してソフトウェア更新を行おうとしたとき	・正しい更新用のデータが書き込まれた USB メモリーを装着して更新してください。
USB メモリー内の更新用ソフトウェアはこの製品用のものではありません。	・本機以外のソフトウェア更新データが書き込まれている USB メモリーを装着してソフトウェア更新を行おうとしたとき	・正しい更新用のデータが書き込まれた USB メモリーを装着して更新してください。

よくあるお問い合わせ

「故障かな？と思ったら」（→ **43** ページ）も、あわせてご覧ください。

ファミリンク

ファミリンク機能は使えますか？

• HDMI ケーブルでシャープ製のファミリンク対応液晶テレビ「アクオス」と本機を接続してください。ホーム画面を表示させせると自動でテレビの入力が切り換わる自動入力切り換えや、テレビの電源を切ると本機の電源も自動で切れるなどの連動操作が行えます。
ファミリンクについて詳しくは、ファミリンク対応アクオスの取扱説明書をご覧ください。

保証とアフターサービス

保証書（巻末）

● **保証期間**
お買い上げの日から 1 年間です。
保証期間中でも、有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

ご不明な点や修理に関するご相談は

● 修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い上げの販売店、またはシャープお客様ご相談窓口にお問い合わせください。（→ **48** ページ）

補修用性能部品の保有期間

● 当社は、ネットワークアダプターの補修用性能部品を、製品の製造打切後 8 年保有しています。
● 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるときは 出張修理

● 「故障かな？と思ったら」（→**43**ページ）を調べてください。それでも異常があるときは、使用をやめて、必ず AC アダプターを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

ご連絡していただきたい内容

・品　　　名　：ネットワークアダプター
・形　　　名　：VR-NP1
・お買い上げ日　（年月日）
・故障の状況　（できるだけくわしく）
・ご　住　所　（付近の目印も合わせてお知らせください）
・お　名　前
・電話番号
・ご訪問希望日

便利メモ

お客様へ…
お買い上げ日・販売店名を記入されると便利です。

お買い上げ日	販売店名
年　月　日	電話（　　）　—

保証期間中

修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

修理料金のしくみ

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。
出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する場合の料金です。

愛情点検

長年ご使用のネットワークアダプターの点検を!
こんな症状はありませんか?
・コードやACアダプターが異常に熱い。
・映像が乱れたり、きれいに映らない。
・その他の異常や故障がある。

以上のような症状のときは、電源を切り、ACアダプターをコンセントから抜いて使用を中止し、故障や事故の防止のため必ず販売店に点検をご依頼ください。なお、点検・修理に要する費用は販売店にご相談ください。

お客様ご相談窓口のご案内

修理・お取扱い・お手入れについてのご相談・ご依頼、及び万一、製品による事故が発生した場合は、お買いあげの販売店、または下記窓口にお問い合わせください。
電話番号をお確かめのうえ、お間違いのないようにおかけください。
FAX送信される場合は、製品の形名やお問い合わせ内容のご記入をお願いいたします。

使い方や修理のご相談など

※「修理品引き取りサービス」をご希望の方は、枠外の〈補足〉をご覧ください。

【お客様相談センター】

0120 - 001 - 251
携帯電話・PHSからもご利用いただけます。

■IP電話などからフリーダイヤルサービスをご利用いただけない場合は…

電話：043 - 331 - 1626	FAX：043 - 297 - 2696
〒261-8520　千葉県千葉市美浜区中瀬1-9-2	

受付時間 ●月曜～土曜:**9:00～20:00** ●日曜・祝日:**9:00～17:00**（年末年始を除く）

●所在地・電話番号・受付時間などについては、変更になることがあります。（2011.9）

「よくあるご質問」「メールでのお問い合わせ」などはホームページをご活用ください。

シャープサポートページ
http://www.sharp.co.jp/support/

補足 「修理品引き取りサービス」のご案内。

修理品引き取りサービスとは、お持込みいただける商品について電話で修理依頼をいただきますと、業務委託した宅配業者が、お客様のご都合の良い日時にご自宅まで訪問してお預かりし、弊社で修理完了後、ご自宅までお届けに伺うサービスです。

ご利用内容

※お申し込みの前にご確認ください。
※サービスエリア：日本国内すべての地域。ただし、沖縄県全域（離島を含む）及び鹿児島県奄美市・大島郡を除きます。

ご利用料金

■運送費

保証期間内	無　料
保証期間外	1,000円+梱包資材費+代引き手数料

※梱包料を含む往復料金（税別）

■修理料金

保証期間内	無料（保証書記載の「保証規定」に準じます）
保証期間外	有料（修理内容により異なります）

※保証期間内でも有料になる場合があります。詳しくは保証書をご確認ください。

お申し込み

【お客様相談センター】（上記参照）にお電話でお申し込みください。

お引き取り

当社指定の業者（ヤマト運輸）がお引き取りに伺います。

■お引き取りの時間は下記時間帯よりお選びいただくことができます。

午前中	12:00～14:00	14:00～16:00	16:00～18:00	18:00～21:00

■お引き取り日はご依頼日の翌日以降となります。
■18:00～21:00の時間帯は土、日、祝日は除きます。
■交通事情などの理由によりご指定の時間にお伺いできない場合がございます。

※離島の場合は、船便等のスケジュールにより、ご訪問できる日時が変動します。
※修理品は宅配業者が梱包箱を持参してお伺いし、梱包させていただきます。

修理・お届け

修理完了後、シャープエンジニアリング（株）よりご連絡いたします。

■ご連絡時にサービス料金（修理料金+利用料）と発送日をご連絡いたします。
■ヤマト運輸が修理完了品をお届けに伺います。
■サービス料金（修理料金+利用料）をヤマト運輸に、現金でお支払いください。

※離島の場合は、船便等のスケジュールにより、ご訪問できる日時が変動します。

仕様

品名		ネットワークアダプター
形式		VR-NP1
一般	電源	DC12 V（付属の専用 AC アダプター使用時）
	外形寸法	幅 150 mm、奥行 151 mm、高さ 39 mm （突起部を除く）
	本体質量	約 400 g
	使用温度範囲	＋ 5℃～＋ 35℃
	使用湿度範囲	10%～ 80% （結露なきこと）
	動作姿勢	水平・垂直 （専用のスタンド使用のこと）
再生可能 データ / ファイル	シャープ製ホームネットワークサーバー機能対応レコーダーで録画・受信したデジタル放送（動画）、 サーバーから配信される JPEG 静止画ファイル	
接続端子	DC 入力端子	DC12 V
	HDMI 出力	1 系統
	外部メモリー端子（USB 準拠）	1 系統（DC5 V 500 mA）
	LAN 端子	1 系統
無線 LAN インターフェース	準拠規格	ARIB　STD-T71（5GHz 帯） ARIB　STD-T66（2.4GHz 帯） 小電力データ通信システム規格 無線 LAN 標準プロトコル IEEE802.11a/IEEE802.11b/IEEE802.11g/ IEEE802.11n
	伝送方式	多入力多出力直交周波数分割多重変調（MIMO-OFDM）方式 直交周波数分割多重変調（OFDM）方式 直接拡散型スペクトラム拡散（DS-SS）方式 単信（半二重）
無線 LAN 送信周波数範囲 （中心周波数）	IEEE802.11b/g (n): 2412 ～ 2472MHz（1 ～ 13ch）、 IEEE802.11a(n): 5180 ～ 5320 MHz、5500 ～ 5700MHz （36/40/44/48/52/56/60/64/100/104/108/112/116/120/124/128/132/136/140ch）	
無線 LAN データ転送速度[※1]	IEEE802.11n : 20 MHz Channel<GI=800ns> 130/117/104/78/52/39/26/13Mbps（mcs8-15） 65/58.5/52/39/26/19.5/13/6.5Mbps（mcs0-7） IEEE802.11n : 40 MHz Channel<GI=800ns> 270.0/243.0/216.0/162.0/108.0/81.0/54.0/27.0Mbps (mcs8-15) 135/121.5/108.0/81.0/54.0/40.5/27.0/13.5 Mbps (mcs0-7) IEEE802.11n : 40 MHz Channel<GI=400ns> 300.0/240.0/180.0/120.0/90.0/60.0/30.0Mbps (mcs8-15) 150.0/135.0/120.0/90.0/60.0/45.0/30.0/15.0Mbps (mcs0-7) IEEE802.11a : 54/48/36/24/18/12/9/6Mbps IEEE802.11b : 11/5.5/2/1Mbps IEEE802.11g : 54/48/36/24/18/12/9/6Mbps	
セキュリティ[※2]	WPA-PSK（TKIP/AES）、WPA2-PSK（TKIP/AES）、WEP（128/64bit）	
付属品	リモコン、単 3 形乾電池 2 個、AC アダプター、スタンド、取扱説明書（本書）[※3]、保証書（本書裏表紙）	

※ 1　理論上の速度であり、ご利用環境や接続機器などにより実際の通信速度は異なります。
※ 2　セキュリティが WPA-PSK（TKIP）、WPA2-PSK（TKIP）、WEP（128/64bit）の場合、IEEE802.11n での無線接続は対応しておりません。
※ 3　日本語以外の説明書はありません。

消費電力（付属の専用 AC アダプター使用）		10 W
待機時消費電力（付属の専用 AC アダプター使用）		0.4 W
AC アダプター	電源	AC 100 V、50/60 Hz
	DC 出力	12 V、1.5 A

● 仕様及び外観は改良のため予告なく変更することがあります。
● 海外では使用できません。このネットワークアダプターは日本国内でご使用ください。電源電圧は AC 100 V、50/60 Hz でご使用ください。
<This Network Adapter is designed for use in Japan only.>

登録商標

商標・登録商標など

- HDMI、HDMIロゴおよび高品位マルチメディアインターフェイスは、米国及びその他の国におけるHDMI Licensing, LLCの商標または登録商標です。
- Wi-Fi CERTIFIED ロゴはWi-Fi Allianceの認証マークです。

本機で使用しているソフトウェアのライセンス情報

ソフトウェア構成
本機に組み込まれているソフトウェアは、それぞれ当社または第三者の著作権が存在する、複数の独立したソフトウェアコンポーネントで構成されています。

当社開発ソフトウェアとフリーソフトウェア
本機のソフトウェアコンポーネントのうち、当社が開発または作成したソフトウェアおよび付帯するドキュメント類には当社の著作権が存在し、著作権法、国際条約およびその他の関連する法律によって保護されています。
また本機は、第三者が著作権を所有しフリーソフトウェアとして配布されているソフトウェアコンポーネントを使用しています。それらの一部には、GNU General Public License（以下、GPL）、GNU Lesser General Public License（以下、LGPL）またはその他のライセンス契約の適用を受けるソフトウェアコンポーネントが含まれています。

ソースコードの入手方法
フリーソフトウェアには、実行形式のソフトウェアコンポーネントを配布する条件として、そのコンポーネントのソースコードの入手を可能にすることを求めるものがあります。GPL および LGPL も、同様の条件を定めています。こうしたフリーソフトウェアのソースコードの入手方法ならびに GPL、LGPL およびその他のライセンス契約の確認方法については、以下の WEB サイトをご覧ください。
http://www.sharp.co.jp/support/av/dvd/source/download/index.html
（シャープ GPL 情報公開サイト）
なお、フリーソフトウェアのソースコードの内容に関するお問合わせはご遠慮ください。
また当社が所有権を持つソフトウェアコンポーネントについては、ソースコードの提供対象ではありません。

謝辞
本機には以下のフリーソフトウェアコンポーネントが組み込まれています。

- cairo
- Curl
- DirectFB
- Droid Sans font
- Droid Sans Fallback font
- Fltk
- FreeType
- Giflib
- glib
- Icu
- Jpeg
- Libpng
- LibPThread
- Librt
- libsoup
- Libstdc++
- libxml2
- OpenSSL
- pango
- swfdec
- Webkit
- zlib
- linux kernel
- uClibc
- modutils
- NanoXML
- org.apache.oro.text.regex
- libsysfs
- mtd/jffs2
- ncurses
- libiconv
- libusb
- busybox
- bash
- libmpeg2
- libjpeg
- FontConfig

- org.apache.oro.text.regex (Apache licence v2.0)
- Droid Sans Japanese font (Apache licence v2.0)
- Droid Sans Fallback font (Apache licence v2.0)
- LibPThread, Libstdc++, Librt (GPL)

本機で使用しているソフトウェアのライセンス表示

ライセンス表示の義務
本機に組み込まれているソフトウェアコンポーネントには、その著作権者がライセンス表示を義務付けているものがあります。そうしたソフトウェアコンポーネントのライセンス表示を、以下に掲示します。

OpenSSL License

> This product includes software developed by the OpenSSL Project for use in the OpenSSL Toolkit. (http://www.openssl.org)
> この製品には OpenSSL Toolkit における使用のために OpenSSL プロジェクトによって開発されたソフトウェアが含まれています。

Original SSLeay License

> This product includes cryptographic software written by Eric Young (eay@cryptsoft.com).
> この製品には Eric Young によって作成された暗号化ソフトウェアが含まれています。

BSD License

> This product includes software developed by the University of California, Berkeley and its contributors.
> この製品にはカリフォルニア大学バークレイ校と、その寄与者によって開発されたソフトウェアが含まれています。

> この製品では、シャープ株式会社が表示画面で見やすく、読みやすくなるように設計した LC フォント（複製禁止）が搭載されております。LC フォント、LCFONT、エルシーフォント及び LC ロゴマークはシャープ株式会社の登録商標です。なお、一部 LC フォントでないものも使用しています。

用語の解説

アルファベット

AAC（Advanced Audio Coding）
音声圧縮方式の一つで国際的な標準規格です。
地上デジタル /BS デジタル /CS デジタル放送の映像圧縮方式である「MPEG-2」に採用されています。MPEG-1 に採用されている音声圧縮方式「MP3」より、1.4 倍ほど圧縮効率が高くなっています。

ADSL モデム
本機やコンピュータなどを ADSL 回線に接続する際に、信号を変換するための機器です。公衆電話回線網で使われる ADSL 信号と、LAN で使われるイーサーネットの信号の変換をします。ADSL の規格は事業者ごとに異なるため、事業者を変更した場合や、引っ越しなどで本機をお使いになる地域が変わった場合には、同じ ADSL モデムがご利用いただけないことがあります。

AQUOS 純モード
シャープ製ファミリンク対応液晶テレビ「アクオス」に最適な画質で映像を楽しむための機能です。「アクオス」と本機を HDMI ケーブルで接続し、ファミリンク機能を使用するための設定をしているとき、本機の HDMI 端子から「アクオス」に最適な画質で映像が出力されます。

HDMI（High Definition Multimedia Interface）
ハイビジョン映像信号、マルチチャンネルオーディオ信号、双方向伝送対応のコントロール信号を 1 本のケーブルで接続できるデジタル AV インターフェースです。デジタル信号を圧縮せずに転送するので、高品位な画質・音質をシンプルな接続で楽しむことができます。

JPEG ファイル（Joint Photographic Experts Group）
静止画のデータを圧縮する方式の一つです。イラストなどのグラフィックよりも、写真などの画像を圧縮するのに向いた方式です。元の画像データに比べて、約 1/10 〜 1/100 に圧縮できます。

LAN（無線 / 有線）
Local Area Network（ローカル・エリア・ネットワーク）の略で、コンピューター・ネットワークの形式の一つです。
一般家庭や企業のオフィスなど、小さな規模で用いられています。
本機の LAN 接続方法は、LAN ケーブルで接続する有線 LAN と、ワイヤレスで接続する無線 LAN があります。無線 LAN 接続には無線 LAN に対応したブロードバンドルーターが必要です。

PCM（LPCM、リニア PCM）
BD・DVD・音楽用 CD に用いられている、非圧縮の信号記録方式です。

Wi-Fi
無線 LAN 機器が標準規格である IEEE802.11 シリーズに準拠していることを示すブランド名。業界団体の Wi-Fi Alliance（旧 WECA）が発行しているもので、ロゴが添付された製品間であればメーカーが違っても組み合わせて使用できることが保証されています。

YouTube
インターネットで動画を共有するサービスの一つです。

か行

キーロック
リモコンで操作できないようにする機能です。誤って操作してしまうことを防ぐことができます。ファミリンク対応の液晶テレビ「アクオス」に本機を接続している場合、ファミリンク機能によって本機が操作されてしまうことも防げます。

さ行

スライドショー再生
画像（JPEG ファイル）をテレビ画面で楽しむための機能です。フォルダを選んで再生操作をすると、フォルダ内の画像が自動的に次々と再生されます。

は行

ファミリンク機能
ファミリンク機能とは、HDMI CEC（Consumer Electronics Control）を使用し、HDMI で規格化されているテレビや BD プレーヤー、DVD レコーダー、AV アンプを制御するためのコントロール機能です。プレーヤーの再生操作に連動し、テレビの画面をプレーヤーの画面に切り換えるなどのことが行えます。

ブロードバンドルーター
広帯域のデータ信号を他のネットワークに接続するための中継機器です。

シャープはエコポジティブ。

この製品は、こんなところがエコロジークラス。

グリーン材料 **すべての基板に無鉛ハンダを使用**

使用している基板すべてに鉛を含まないハンダを採用しています。環境に配慮したグリーン材料設計です。

MY家電登録のご案内

詳しくはホームページで →

SHARP i CLUBは、お客様がご愛用のシャープ製品について、便利な使い方や、製品のサポート・サービス、キャンペーンなど、一人ひとりに合ったサービスをご利用いただける会員さま向けサイトです。

ぜひ、ご登録ください。

■よくあるご質問などはパソコンから検索できます。▶▶▶

シャープ　お問い合わせ　検　索

http://www.sharp.co.jp/support/

使い方や修理のご相談

ご相談の前に「故障かな?と思ったら」をご確認ください。

【お客様相談センター】

0120 - 001 - 251

携帯電話・PHSからもご利用いただけます。

■IP電話などからフリーダイヤルサービスをご利用いただけない場合は…

電話：043 - 331 - 1626	FAX：043 - 297 - 2696
〒261-8520　千葉県千葉市美浜区中瀬1-9-2	

受付時間　●月曜～土曜：**9:00～20:00**　●日曜・祝日：**9:00～17:00**（年末年始を除く）

●所在地・電話番号・受付時間などについては、変更になることがあります。（2011.09）

「修理品引き取りサービス」のご案内

修理品引き取りサービスとは、電話で修理依頼をいただきますと、当社指定の運送業者が、お客様のご都合の良い日時にご自宅まで訪問してお預かりし、弊社で修理完了後、ご自宅までお届けに伺うサービスです。

電話でのお申し込みにあたっては**48**ページの「ご利用料金」「お引き取り時間」「修理・お届け」を併せてご確認のうえご依頼ください。

お申し込み

【お客様相談センター】（0120-001-251）にお電話でお申し込みください。

シャープ株式会社

本　社　〒545-8522　大阪市阿倍野区長池町22番22号

AVシステム事業本部　〒329-2193　栃木県矢板市早川町174番地

TINSJA503WJZZ
11P08-MA-NI-1
Printed in Malaysia